

令和5年第2回安城市議会定例会

議案書

(令和5年6月8日提出分)

目 次

議 案 番 号	件 名	頁
第 4 6 号 議 案	安城市税条例の一部を改正する条例の制定について	1
第 4 7 号 議 案	安城市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	7
第 4 8 号 議 案	安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	9
第 4 9 号 議 案	安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	1 1
第 5 0 号 議 案	安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	1 3
第 5 1 号 議 案	令和 5 年度安城市一般会計補正予算（第 2 号）について	別冊
第 5 2 号 議 案	工事請負契約の締結について（安城市野球場夜間照明ほか更新工事）【説明書参照】	1 5
第 5 3 号 議 案	工事請負契約の変更について（末広橋改築工事（街路事業））	1 7
第 5 4 号 議 案	都市公園を設置すべき区域の決定について【説明書参照】	1 9
報 告 第 3 号	専決処分について（施設管理に係る事故による損害賠償の額の決定及び和解）	2 1
報 告 第 4 号	継続費の逡次繰越しについて（一般会計）	2 3
報 告 第 5 号	繰越明許費の繰越しについて（一般会計）	2 7
報 告 第 6 号	予算の繰越しについて（水道事業会計）	3 3

報告第7号	予算の繰越しについて（下水道事業会計）	37
報告第8号	安城市土地開発公社の経営状況の報告について	別冊
報告第9号	公益財団法人安城市農業振興協会の経営状況の報告について	別冊
報告第10号	公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況の報告について	別冊
同意第4号	公平委員会委員の選任について【説明書参照】	41

第46号議案

安城市税条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

安城市税条例の一部を改正する条例

安城市税条例（昭和44年条例第19号）の一部を次のように改正する。

第33条の9第2項中「又は」を「又は当該控除することができなかった金額のうち法第314条の9第2項後段に規定する還付をすべき金額により」に、「の同項」を「の前項」に、「若しくは市民税に充当し」を「、個人の市民税若しくは森林環境税を納付し、若しくは納入し」に、「に充当する」を「を納付し、若しくは納入する」に改める。

第35条の3の2第5項中「第3項」を「第4項」に改め、同項を同条第6項とし、同条第4項中「第2項」を「第3項」に改め、同項を同条第5項とし、同条第3項中「前2項」を「第1項及び前項」に改め、同項を同条第4項とし、同条第2項中「前項」を「第1項」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 前項又は法第317条の3の2第1項の規定による申告書を給与支払者を経由して提出する場合において、当該申告書に記載すべき事項がその年の前年において当該給与支払者を経由して提出した前項又は法第317条の3の2第1項の規定による申告書（その者が当該前年の中途において次項の規定による申告書を当該給与支払者を経由して提出した場合には、当該前年の最後に提出した同項の規定による申告書）に記載した事項と異動がないときは、給与所得者は、施行規則で定めるところにより、前項又は法第317条の3の2第1項の規定により記載すべき事項に代えて当該異動がない旨を記載した前項又は法第317条の3の2第1項の規定による申告書を提出することができる。

第37条の見出し中「方法」を「方法等」に改め、同条第1項中「によって」を「により」に改め、同条に次の1項を加える。

3 森林環境税は、当該個人の市民税の均等割を賦課し、及び徴収する場合に併せて賦課し、及び徴収する。

第40条中「及び」を「、個人の」に、「の合算額」を「及び森林環境税額の合算額」に、「によって」を「により」に改める。

第42条第1項中「によって」を「により」に、「においては」を「には」に、「均等割額」を「均等割額（これと併せて賦課徴収を行う森林環境税額を含む。次項及び第5項において同じ。）」に改め、同条第2項中「においては」を「には」に、「によって」を「により」に改め、同条第3項中「によって」を「により」に、「申し出」を「申出」に改め、同条第5項中「によって」を「により」に改め、同条第6項中「によって」を「により」に、「など」を「等」に改める。

第45条第1項中「によって」を「により」に、「においては」を「には」に改め、同条第2項中「通知によって」を「通知により」に、「第17条の2の規定によって」を「第17条の2の2第1項第2号に規定する市町村徴収金関係過誤納金とみなして、同条第3項、第6項及び第7項の規定を適用することができるものとし、当該市町村徴収金関係過誤納金により」に、「に充当する」を「を納付し、又は納入することを委託したものとみなす」に改める。

第45条の2第1項各号列記以外の部分中「によって」を「により」に、「においては」を「には」に、「均等割額の」を「均等割額（これと併せて賦課徴収を行う森林環境税額を含む。以下この条及び第45条の5において同じ。）の」に改め、同項第2号及び同条第2項中「によって」を「により」に改める。

第45条の6第1項中「によって」を「により」に、「においては」を「には」に改め、同条第2項中「方法によって」を「方法により」に、「第17条の2の規定によって」を「第17条の2の2第1項第2号に規定する市町村徴収金関係過誤納金とみなして、同条第3項、第6項及び第7項の規定を適用することができるものとし、当該市町村徴収金関係過誤納金により」に、「に充当する」を「を納付し、又は納入することを委託したものとみなす」に改める。

第48条第2項中「においては」を「には」に改める。

第75条第1号エ中「及び側面」を「、側面」に、「を除く」を「及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）第1条第1項第13号の6に規定する特定小型原動機付自転車を除く」に改める。

附則第8条第1項中「令和6年度」を「令和9年度」に改める。

附則第10条の2に次の1項を加える。

18 法附則第15条の9の3第1項に規定する市町村の条例で定める割合は、3分の1とする。

附則第15条の2を削る。

附則第15条の2の2第4項中「100分の10」を「100分の35」に改め、同条を附則第15条の2とする。

附則第15条の6第3項を削る。

附則第16条第1項中「第8項」を「第4項」に改め、同条第2項中「令和2年4月1日から令和3年3月31日まで」を「令和4年4月1日から令和8年3月31日まで」に、「令和3年度分」を「、当該初回車両番号指定を受けた日の属する年度の翌年度分」に改め、同条第3項から第6項までを削り、同条第7項中「附則第30条第7項」を「附則第30条第3項」に、「3輪以上のガソリン軽自動車」を「3輪以上の法第446条第1項第3号に規定するガソリン軽自動車（以下この項及び次項において「ガソリン軽自動車」という。）」に改め、「、当該ガソリン軽自動車令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和4年度分の軽自動車税の種別割に限り」を削り、「令和5年3月31日」を「令和8年3月31日」に、「令和5年度分」を「、当該初回車両番号指定を受けた日の属する年度の翌年度分」に、「第3項の表の左欄に掲げる同条の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句」を「同条第2号ア（イ）中「3,900円」とあるのは「2,000円」と、同号ア（ウ）a中「6,900円」とあるのは「3,500円」」に改め、同項を同条第3項とし、同条第8項中「附則第30条第8項」を「附則第30条第4項」に改め、「、当該ガソリン軽自動車令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和4年度分の軽自動車税の種別割に限り」を削り、「令和5年3月31日」を「令和7年3月31日」に、「令和5年度分」を「、当該初回車両番号指定を受けた日の属する年度の翌年度分」に、「第4項の表の左欄に掲げる同条の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句」を「同条第2号ア（イ）中「3,900円」とあるのは「3,000円」と、同号ア（ウ）a中「6,900円」とあるのは「5,200円」」に改め、同項を同条第4項とする。

附則第16条の2第1項中「第8項」を「第4項」に改め、同条第3項中「10

0分の10」を「100分の35」に改める。

附則第17条の2第1項及び第2項中「令和5年度」を「令和8年度」に改める。

別表特定非営利活動法人愛知ネットの項中「安城市東栄町1丁目7番22号内藤ビル2F」を「安城市御幸本町7番9号」に改め、同表NPO法人よりそいの会の項中「安城市城南町1丁目18番地21」を「安城市錦町3番2号」に改める。

附 則

(施行期日)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第75条第1号エの改正規定及び附則第4条第1項の規定（この条例による改正後の安城市税条例（以下「新条例」という。）附則第16条の2第3項に係る部分を除く。） 令和5年7月1日

(2) 第33条の9第2項並びに第37条の見出し及び同条第1項の改正規定、同条に1項を加える改正規定並びに第40条、第42条、第45条、第45条の2及び第45条の6の改正規定並びに附則第15条の2の2の改正規定（同条第4項中「100分の10」を「100分の35」に改める部分に限る。）及び附則第16条の2第3項の改正規定並びに次条第1項並びに附則第4条第1項（新条例附則第16条の2第3項に係る部分に限る。）及び第3項の規定 令和6年1月1日

(3) 第35条の3の2の改正規定及び次条第2項の規定 令和7年1月1日
(市民税に関する経過措置)

第2条 前条第2号に掲げる規定による改正後の安城市税条例の規定中個人の市民税に関する部分は、令和6年度分以後の年度分の個人の市民税について適用し、令和5年度分までの個人の市民税については、なお従前の例による。

2 新条例第35条の3の2第2項の規定は、令和7年1月1日以後に支払を受けべき安城市税条例第35条の3の2第1項に規定する給与（以下この項において「給与」という。）について提出する同条第1項の規定による申告書について適用し、同日前に支払を受けべき給与について提出した同項の規定による申告書については、なお従前の例による。

(固定資産税に関する経過措置)

第3条 新条例の規定中固定資産税に関する部分は、令和5年度以後の年度分の固定資産税について適用し、令和4年度分までの固定資産税については、なお従前

の例による。

(軽自動車税に関する経過措置)

第4条 新条例第75条第1号エ及び附則第16条の2第3項の規定は、令和6年度以後の年度分の軽自動車税の種別割について適用し、令和5年度分までの軽自動車税の種別割については、なお従前の例による。

2 令和元年10月1日から令和3年12月31日までの間に取得されたこの条例による改正前の安城市税条例附則第15条の2及び第15条の6第3項に規定する3輪以上の軽自動車に対して課する軽自動車税の環境性能割については、なお従前の例による。

3 新条例附則第15条の2第4項の規定は、附則第1条第2号に掲げる規定の施行の日以後に取得された3輪以上の軽自動車に対して課すべき軽自動車税の環境性能割について適用し、同日前に取得された3輪以上の軽自動車に対して課する軽自動車税の環境性能割については、なお従前の例による。

4 新条例附則第16条の規定は、令和5年度以後の年度分の軽自動車税の種別割について適用し、令和4年度分までの軽自動車税の種別割については、なお従前の例による。

—提案理由—

この案を提出したのは、地方税法の改正等に伴い、必要があるため。

第47号議案

安城市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

安城市都市計画税条例の一部を改正する条例

安城市都市計画税条例（昭和44年条例第20号）の一部を次のように改正する。
附則第16項中「若しくは第39項」を「、第39項若しくは第46項」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行の日から地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律（令和5年法律第18号）附則第1条第2号に掲げる規定の施行の日の前日までの間における改正後の附則第16項の規定の適用については、同項中「、第39項若しくは第46項」とあるのは、「若しくは第39項」とする。

—提案理由—

この案を提出したのは、地方税法の改正に伴い、必要があるため。

第48号議案

安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（平成26年安城市条例第31号）の一部を次のように改正する。

第15条第1項第4号中「厚生労働大臣」を「内閣総理大臣」に改める。

第51条第3項中「含む」との次に「、「同号」とあるのは「同条第3号」と」を加える。

第52条第3項中「には、」の次に「特定地域型保育には」を加える。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

—提案理由—

この案を提出したのは、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、必要があるため。

第49号議案

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年安城市条例第30号）の一部を次のように改正する。

第25条中「厚生労働大臣」を「内閣総理大臣」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、必要があるため。

第50号議案

安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

安城市国民健康保険税条例（昭和33年条例第4号）の一部を次のように改正する。

第2条第3項ただし書中「20万円」を「22万円」に改める。

第27条第1項中「20万円」を「22万円」に改め、同項第2号中「28万5,000円」を「29万円」に改め、同項第3号中「52万円」を「53万5,000円」に改める。

第27条の2中「第28条の2」を「第28条の2第1項」に改める。

第28条の2第2項中「その他の特例対象被保険者等であることの実を証明する書類」を「又は雇用保険受給資格通知（同令第19条第3項に規定するものをいう。）」に改める。

附則第2項中「第27条第1項」を「第27条」に、「同項中」を「同条第1項中」に改める。

附則第3項、第4項、第6項から第9項までの規定、第12項及び第13項中「第27条第1項の」を「第27条の」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（適用区分）

2 改正後の安城市国民健康保険税条例の規定は、令和5年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和4年度分までの国民健康保険税については、な

お従前の例による。

－提案理由－

この案を提出したのは、地方税法施行令の改正等に伴い、必要があるため。

第52号議案

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

記

- | | |
|-----------|---|
| 1 契約の目的 | 安城市野球場夜間照明ほか更新工事 |
| 2 工事の場所 | 安城市新田町地内 |
| 3 契約工事の概要 | 電灯分岐設備（照明器具ほか） |
| 4 契約金額 | 金175,780,000円 |
| 5 契約の相手方 | 安城市井杭山町一本木5番地10
碧海電気株式会社
代表取締役 深堀 佐和良 |
| 6 契約の方法 | 総合評価方式による条件付一般競争入札 |

－提案理由－

この案を提出したのは、安城市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、必要があるため。

第53号議案

工事請負契約の変更について

令和4年第2回安城市議会定例会（第51号議案）において議決を得た工事請負契約について、次のとおり変更契約を締結するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星 元 人

記

- | | |
|----------|--|
| 1 契約の目的 | 末広橋改築工事（街路事業） |
| 2 工事の場所 | 安城市末広町地内ほか |
| 3 契約金額 | 変更前金額 金185,350,000円
変更後金額 金175,051,800円
減 額 金10,298,200円 |
| 4 契約の相手方 | 安城市池浦町池西108番地
株式会社クサカ
代表取締役 日 下 成 人 |

－提案理由－

この案を提出したのは、既設の橋台の取壊し工法の変更等により、契約金額を変更する必要があるため。

第54号議案

都市公園を設置すべき区域の決定について

都市公園法（昭和31年法律第79号）第33条第5項の規定に基づき、都市公園を設置すべき区域を次のとおり決定するものとする。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

記

公園名	区域	面積	備考
(仮称) 本證寺史跡公園	野寺町	0.13ヘクタール	拡張

－提案理由－

この案を提出したのは、都市公園の整備促進及び住民福祉の向上を図る上で必要があるため。

報告第3号

専決処分について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、施設管理に係る事故による損害賠償の額の決定及び和解について専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

施設管理に係る事故による損害賠償の額の決定及び和解について

施設管理に係る事故に伴い、次のとおり損害賠償額を決定し、当該賠償額を相手方に支払うことを内容とする和解契約を締結するものとする。

記

- | | |
|-------------|--|
| 1 損害賠償額 | 金29,260円 |
| 2 事故内容 | |
| (1) 発生日時 | 令和5年3月1日 午前9時頃 |
| (2) 発生場所 | 安城市藤井町地内 |
| (3) 経過 | 上記地内の市道において、相手方車両が跨道橋のトンネル部分を通過しようとしたところ、道路標識に表示した制限値未満の高さで設置されていた高さ制限ゲートに接触したもの |
| 3 相手方の損害の程度 | 荷台の損傷 |
| 4 過失割合 | 安城市100パーセント 相手方0パーセント |

令和5年5月12日専決

安城市長 三星元人

報告第4号

継続費の逓次繰越しについて

令和4年度安城市の一般会計継続費については、別表繰越計算書のとおり繰越しました。

上記地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第145条第1項の規定に基づき、報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

別表

令和4年度安城市

款	項	事業名	継続費の総額	令和4年度継続費予算現額		
				予算計上額	前年度 過次繰越額	計
40	10	末広橋改築 事業	円 211,000,000	円 179,350,000	円 0	円 179,350,000
土木費	道路橋 りょう 費					

継続費繰越計算書

支出済額 及び 支出見込額	残 額	翌 年 度 繰越額	左 の 財 源 内 訳			
			繰 越 金	特 定 財 源		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
円 0	円 179,350,000	円 179,350,000	円 75,850,000	円 54,500,000	円 49,000,000	円 0

報告第5号

繰越明許費の繰越しについて

令和4年度安城市の一般会計繰越明許費については、別表繰越計算書のとおり繰越しした。

上記地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定に基づき、報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

令和4年度安城市

款	項	事業名	金額
15 民生費	10 児童福祉費	緊急新生児出産 応援金支給事業	円 10,000,000
		民間保育所等送迎用バス 安全装置設置補助事業	2,340,000
		サルビア学園送迎用バス 安全装置設置事業	360,000
20 衛生費	5 保健衛生費	新型コロナウイルス ワクチン接種事業	400,000,000
30 農林水産業費	5 農業費	土地改良施設改修事業	28,786,000
40 土木費	10 道路橋りょう費	道路施設管理事業	443,380,000
		道路新設改良事業	485,697,000
		交差点改良事業	10,000,000
		橋りょう新設改良事業	40,000,000
	15 河川費	河川維持管理事業	38,000,000
	20 都市計画費	まちづくり推進事業	22,000,000
		駅施設管理事業	32,000,000
50 教育費	25 社会教育費	安祥公民館施設管理事業	3,500,000

繰越明許費繰越計算書

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
10,000,000	0	0	0	0	10,000,000
2,275,000	0	2,275,000	0	0	0
350,000	0	350,000	0	0	0
365,000,000	0	365,000,000	0	0	0
28,786,000	0	14,346,000	0	0	14,440,000
366,574,000	0	4,255,000	0	0	362,319,000
479,697,000	0	141,320,000	97,500,000	0	240,877,000
9,983,000	0	0	0	0	9,983,000
40,000,000	0	0	0	0	40,000,000
31,869,000	0	0	0	0	31,869,000
21,000,000	0	0	0	0	21,000,000
5,500,000	0	0	0	0	5,500,000
3,500,000	0	0	0	0	3,500,000

款	項	事業名	金額
50 教育費	25 社会教育費	史跡整備事業	円 45,736,000

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
28,336,000	0	24,093,000	0	0	4,243,000

報告第6号

予算の繰越しについて

令和4年度安城市の水道事業会計予算については、別表繰越計算書のとおり繰越しました。

上記地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定に基づき、報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

別表

令和4年度安城市

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額
			円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	配水設備増補改良事業	175,614,000	25,614,000
		取水浄水設備増補改良事業	143,640,000	46,640,000

水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額	左の財源内訳				不 用 額	翌年度繰 越額に係 る繰越し を要する たな卸資 産の購入 限度額	説 明
	企 業 債	工事負担金	国県支出金	損益勘定 留保資金			
円	円	円	円	円	円	円	
150,000,000	0	1,988,500	0	148,011,500	0	0	給水申込みに基づく工事施工及び関連事業と同調しての工事施工並びに関係機関との協議に期間を要したため。
97,000,000	0	0	0	97,000,000	0	0	工事施工に伴う資材の調達に期間を要したため。

報告第7号

予算の繰越しについて

令和4年度安城市の下水道事業会計予算については、別表繰越計算書のとおり繰越しした。

上記地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定に基づき、報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

別表

令和4年度安城市

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額
			円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	広美中継ポンプ場自動除塵機更新事業	75,720,000	27,720,000

下水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳				不 用 額	翌年度繰越額に係る繰越するたな卸資産の購入限度額	説 明
	企 業 債	工 事 負 担 金	国 県 支 出 金	損 益 勘 定 留 保 資 金			
円	円	円	円	円	円	円	
48,000,000	0	0	18,358,000	29,642,000	0	0	工事施工に伴う資材の調達に期間を要したため。

同意第4号

公平委員会委員の選任について

令和5年5月31日をもって公平委員会委員二村恭世が辞職したので、後任として次の者を選任したい。

上記地方公務員法（昭和25年法律第261号）第9条の2第2項の規定に基づき、議会の同意を求める。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

記

安城市小川町 住所地番非公表

加 藤 康 彦

生年月日非公表

報告第8号

安城市土地開発公社の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、安城市土地開発公社の令和4年度事業報告及び決算並びに令和5年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

令和4年度事業報告及び決算書
並びに
令和5年度事業計画及び予算書

安城市土地開発公社

目 次

令和4年度事業報告及び決算書

決算審査意見書	3
1 事業報告書	4 ~ 8
2 決算報告書	
(1) 収益的収入及び支出	10 ・ 11
(2) 資本的収入及び支出	12 ・ 13
3 決算説明書	
(1) 収益的収入及び支出明細書	14
(2) 資本的収入及び支出明細書	15
(3) ~ (9) 各種明細表	16 ・ 17
(10) 用地明細表	18 ・ 19
4 財産目録	22
5 損益計算書	23
6 貸借対照表	24 ・ 25
7 キャッシュ・フロー計算書	26

令和5年度事業計画及び予算書

1 事業計画	28 ・ 29
2 予算	30 ・ 31
3 実施計画	32 ・ 33
4 資金計画	34
5 予定損益計算書	35
6 予定貸借対照表	36 ・ 37
7 予定公有用地等原価計算書	38

令和4年度

事業報告及び決算書

安城市土地開発公社

決 算 審 査 意 見 書

安城市土地開発公社定款第24条の規定により、令和4年度安城市土地開発公社の
決算及び証書類を審査した結果、正確かつ適正なことを認めます。

令和5年5月10日

安城市土地開発公社

監事 山 田 健太郎

監事 若 林 康 成

1 事業報告書

(1) 事業の概要

令和4年度の土地の取得については、公有地取得事業の市道御幸本町8号線道路用地取得事業の用地として面積594.57㎡を取得し、用地費ほか諸経費等を含め金額1億3,683万7,800円を要した。

一方、土地の処分については、事業が未完了のため執行がなかった。

令和4年度事業別執行状況

取得用地

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (円)
公有地取得 事業	公共用地	594.57	136,837,800
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	594.57	136,837,800
合計		594.57	136,837,800

備考 金額には用地費のほか関連する経費を含む。

なお、面積の記載のないものは、前年度以前に取得した用地に係るものである。

処分用地

区 分	事 業 名	面 積 (㎡)	金 額 (円)
公有地取得 事業	公共用地	0.00	0
合 計		0.00	0

(2) 用地明細表(概要)

(令和5年3月31日現在)

事業名	期首残高		当期増加高	
	面積	合計金額	面積	合計金額
公共用地				
市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0.00	0	594.57	136,837,800
合計	0.00	0	594.57	136,837,800

※なお、合計金額の詳細は、用地明細表(18・19ページ)に記載

(面積：㎡、金額：円)

当 期 減 少 高		期 末 残 高	
面積	合計金額	面積	合計金額
0.00	0	594.57	136,837,800
0.00	0	594.57	136,837,800

(3) 役員会に関する事項

① 理事会議決事項

第1回 令和4年5月20日

議案第1号 令和3年度決算の承認について

第2回 令和5年3月27日

議案第2号 理事長の選任について

議案第3号 令和4年度事業計画の変更について

議案第4号 令和4年度補正予算について

議案第5号 令和5年度事業計画について

議案第6号 令和5年度予算について

② 監事会

令和4年5月9日 令和3年度決算監査

③ 理事・監事の異動(再任を除く。)

就 任		辞 任	
異 動 年 月 日	役 員 名	異 動 年 月 日	役 員 名
令 和 4 年 1 1 月 1 日	理 事 山内 正幸	令 和 4 年 6 月 3 0 日	理 事 福田 雅美
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 永井 教彦	令 和 4 年 1 2 月 7 日	理 事 三星 元人
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 鳥居 卓司	令 和 5 年 3 月 3 1 日	理 事 武智 仁
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 山村 京子	令 和 5 年 3 月 3 1 日	理 事 岩月 豊
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 仲道 雄介	令 和 5 年 3 月 3 1 日	理 事 横山 淳子
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 水野 正二郎	令 和 5 年 3 月 3 1 日	理 事 神谷 浩平
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 神谷 徹	令 和 5 年 3 月 3 1 日	理 事 宮川 守
令 和 5 年 4 月 1 日	監 事 山田 健太郎	令 和 5 年 3 月 3 1 日	監 事 大見 孝
令 和 5 年 4 月 1 日	監 事 若林 康成	令 和 5 年 3 月 3 1 日	監 事 林 武宏

2 決算報告書

(1) 収益の収入及び支出

収入

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 事業収益	1,000	0	1,000
第1項 公有地取得事業収益	0	0	0
第2項 附帯等事業収益	1,000	0	1,000
第2款 事業外収益	402,000	△ 203,000	199,000
第1項 受取利息	400,000	△ 203,000	197,000
第2項 受取配当金	1,000	0	1,000
第3項 雑収益	1,000	0	1,000
合 計	403,000	△ 203,000	200,000

支出

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 事業原価	0	0	0
第1項 公有地取得事業原価	0	0	0
第2款 販売費及び一般管理費	601,000	0	601,000
第1項 販売費及び一般管理費	601,000	0	601,000
合 計	601,000	0	601,000

(単位:円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
0	△ 1,000	
0	0	
0	△ 1,000	
198,735	△ 265	
198,035	1,035	西尾信用金庫
700	△ 300	碧海信用金庫、岡崎信用金庫
0	△ 1,000	
198,735	△ 1,265	

(単位:円)

決算額	不用額	備 考
0	0	
0	0	
253,721	△ 347,279	
253,721	△ 347,279	理事会報酬、公社経理システム保守委託料等
253,721	△ 347,279	

(2) 資本的収入及び支出

収入

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 資本的収入	170,000,000	△ 170,000,000	0
第1項 借入金	170,000,000	△ 170,000,000	0
合 計	170,000,000	△ 170,000,000	0

支出

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 資本的支出	174,896,000	△ 2,478,000	172,418,000
第1項 公有地取得事業費	174,896,000	△ 2,478,000	172,418,000
第2項 借入金償還金	0	0	0
合 計	174,896,000	△ 2,478,000	172,418,000

資本的収入額0円が資本的支出額136,837,800円に対して不足する額は、前年度繰越金で補填した。

(単位:円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
0	0	
0	0	当年度事業に係る借入金 0円 過年度事業未払金に係る借入金 0円
0	0	

(単位:円)

決算額	不用額	備 考
136,837,800	△ 35,580,200	
136,837,800	△ 35,580,200	うち当年度事業未払金 111,496,800円
0	0	
136,837,800	△ 35,580,200	

3 決算説明書

(1) 収益的収入及び支出明細書

収 入

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 事業収益	0	
1 公有地取得事業収益	0	
1 公有用地売却収益	0	
2 附帯等事業収益	0	
1 保有土地賃貸等収益	0	
2 事業外収益	198,735	
1 受取利息	198,035	
1 受取利息	198,035	西尾信用金庫
2 受取配当金	700	
1 受取配当金	700	碧海信用金庫、岡崎信用金庫
3 雑収益	0	
1 その他の雑収益	0	
合 計	198,735	

支 出

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 事業原価	0	
1 公有地取得事業原価	0	
1 公有用地売却原価	0	
2 販売費及び一般管理費	253,721	
1 販売費及び一般管理費	253,721	
1 人件費	67,500	
報酬	67,500	理事会(2回)・監事会(1回)報酬
2 経費	186,221	
旅費	0	
需用費	1,481	理事会お茶代、印鑑証明書発行手数料
役務費	8,140	残高証明書発行手数料
委託料	105,600	公社経理システム保守委託料
公租公課	71,000	法人市県民税
合 計	253,721	

(2) 資本的收入及び支出明細書

収 入

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 資本的收入	0	
1 借入金	0	
1 長期借入金	0	
合 計	0	

支 出

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 資本の支出	136,837,800	
1 公有地取得事業費	136,837,800	
1 公有用地取得事業費	136,837,800	
用地費	100,332,000	市道御幸本町8号線道路用地取得事業
補償費	36,445,800	市道御幸本町8号線道路用地取得事業
工事費	0	
諸経費	60,000	
需用費	60,000	収入印紙代
役務費	0	
委託料	0	
負担金補助及び交付金	0	
支払利息	0	
2 借入金償還金	0	
1 長期借入金償還金	0	
合 計	136,837,800	

(3) 現金及び預金明細表

(単位:円)

科 目	種 類	金 額	摘 要
現 金	—	0	
預 金	普 通	194,590,081	碧海信用金庫
	定 期	410,000,000	碧海信用金庫、愛知県中央信用組合
合 計		604,590,081	

(4) 投資有価証券明細表

(単位:円)

その他の有価証券	種類及び銘柄	出資総額	貸借対照表 計上額	摘 要
出 資 証 券	碧海信用金庫	10,000	10,000	1口500円で20口
出 資 証 券	岡崎信用金庫	10,000	10,000	同上
合 計		20,000	20,000	

(5) 長期借入金明細表

(単位:円)

利 率	借入先	期首残高	当期増加高	入札により借換	当期減少高	期末残高
-	-	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0

(6) 資本金明細表

(単位:円)

区 分	出資団体名	出資額	摘 要
基本財産	安 城 市	10,000,000	
合 計		10,000,000	

(7) 事業収益明細表

(単位:円)

科 目		金 額	摘 要
公有地取得事業収益	公有用地売却収益	0	
附 帯 等 事 業 収 益	保有土地賃貸等収益	0	
合 計		0	

(8) 事業原価明細表

(単位:円)

科 目		金 額	摘 要
公有地取得事業原価	公有用地売却原価	0	
合 計		0	

(9) 未払金明細表

(単位:円)

区 分	事業名	金 額
公 有 地 取 得 事 業	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	111,496,800
販売費及び一般管理費	公社経理システム保守費	105,600
合 計		111,602,400

(10) 用地明細表

(令和5年3月31日現在)

事業名		期首残高		当期増			
		面積	合計金額	面積	用地費	補償費	工事費
公 有 用 地 明 細 表	公共用地						
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0.00	0	594.57	100,332,000	36,445,800	0
合計		0.00	0	594.57	100,332,000	36,445,800	0

(令和5年3月31日現在)

事業名		当期減少高					
		面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息
公 有 用 地 明 細 表	公共用地						
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0.00	0	0	0	0	0
合計		0.00	0	0	0	0	0

(面積：㎡、金額：円)

加 高		
諸経費	支払利息	合計
60,000	0	136,837,800
60,000	0	136,837,800

(面積：㎡、金額：円)

合計	期 末 残 高						合計
	面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息	
0	594.57	100,332,000	36,445,800	0	60,000	0	136,837,800
0	594.57	100,332,000	36,445,800	0	60,000	0	136,837,800

財 務 諸 表

4 財産目録

(単位:円)

区 分		摘 要		金 額	
資産の部	流動資産	現金及び預金	普通預金(碧海信用金庫)	194,590,081	604,590,081
			定期預金(碧海信用金庫、愛知県中央信用組合)	410,000,000	
		公有用地			136,837,800
		その他の流動資産	定期預金証書(出納事務取扱金融機関差入担保品)		3,000,000
	(流動資産合計)				744,427,881
	固定資産	投資その他の資産	出資金(碧海信用金庫)	10,000	20,000
出資金(岡崎信用金庫)			10,000		
(固定資産合計)				20,000	
(資産の部合計)				744,447,881	
負債の部	流動負債	未払金	事業未払金(市道御幸本町8号線道路用地取得事業)	111,496,800	111,602,400
			その他未払金(公社経理システム保守費)	105,600	
		その他の流動負債	預り定期預金証書(出納事務取扱金融機関差入担保品)		3,000,000
	(流動負債合計)				114,602,400
	固定負債	長期借入金			0
		(固定負債合計)			
(負債の部合計)				114,602,400	
差引純財産					629,845,481

5 損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	0	
(2) 附帯等事業収益	0	<u>0</u>
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	<u>0</u>	<u>0</u>
事業総利益		0
3 販売費及び一般管理費		
(1) 人件費	67,500	
(2) 経費	<u>186,221</u>	<u>253,721</u>
事業損失		253,721
4 事業外収益		
(1) 受取利息	198,035	
(2) 受取配当金	<u>700</u>	<u>198,735</u>
経常損失		54,986
当期純損失		<u><u>54,986</u></u>

6 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		
1 流動資産		
(1) 現金及び預金	604,590,081	
(2) 公有用地 ※個別法及び原価法による	136,837,800	
(3) その他の流動資産	<u>3,000,000</u>	
流動資産合計		744,427,881
2 固定資産		
(1) 投資その他の資産		
ア 出資金	<u>20,000</u>	
投資その他の資産合計	<u>20,000</u>	
固定資産合計		<u>20,000</u>
資産合計		<u><u>744,447,881</u></u>

(単位:円)

負債の部

1 流動負債		
(1) 未払金	111,602,400	
(2) その他の流動負債	<u>3,000,000</u>	
流動負債合計		114,602,400
2 固定負債		
(1) 長期借入金	0	
固定負債合計		<u>0</u>
負債合計		<u><u>114,602,400</u></u>

資本の部

1 資本金		
(1) 基本財産	<u>10,000,000</u>	
資本金合計		10,000,000
2 準備金		
(1) 前期繰越準備金	619,900,467	
(2) 当期純損失	<u>54,986</u>	
準備金合計		<u>619,845,481</u>
資本合計		<u><u>629,845,481</u></u>
負債資本合計		<u><u>744,447,881</u></u>

7 キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

I 事業活動によるキャッシュ・フロー

公有地取得事業収入		0
公有用地売却収入	0	
附帯等事業収入		0
公有地取得事業支出		25,341,000
販売費及び一般管理費支出		253,721
人件費に係る支出	67,500	
経費に係る支出	186,221	
小計		<u>△ 25,594,721</u>

利息の受取額		198,735
利息の支払額		<u>0</u>
事業活動によるキャッシュ・フロー計		<u>△ 25,395,986</u>

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出		0
投資有価証券の売却による収入		0
有形固定資産の取得による支出		0
有形固定資産の売却による収入		<u>0</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー計		0

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入		0
長期借入金の返済による支出		<u>0</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー計		<u>0</u>

現金及び現金同等物増加額(減少額)		△ 25,395,986
現金及び現金同等物期首残高		<u>629,986,067</u>
現金及び現金同等物期末残高		<u><u>604,590,081</u></u>

令和5年度

事業計画及び予算書

安城市土地開発公社

令和5年度 事業計画

取得

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (千円)
公有地取得 事業	公共用地	0	36,203
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0	36,203
合 計		0	36,203

備考 金額には、用地費のほか関連する経費を含む。
 なお、面積の記載のないものは、前年度以前に取得した用地に係るものである。

処 分

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (千円)
公有地取得 事業	公共用地	0	0
合 計		0	0

令和5年度予算

(総則)

第1条 令和5年度安城市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりと定める。

(1) 用地取得面積	0 m ²
(2) 用地処分面積	0 m ²

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(1) 収入

第1款 事業収益	1 千円
第1項 公有地取得事業収益	0 千円
第2項 附帯等事業収益	1 千円
第2款 事業外収益	202 千円
第1項 受取利息	200 千円
第2項 受取配当金	1 千円
第3項 雑収益	1 千円
収入合計	203 千円

(2) 支出

第1款 事業原価	0 千円
第1項 公有地取得事業原価	0 千円
第2款 販売費及び一般管理費	631 千円
第1項 販売費及び一般管理費	631 千円
支出合計	631 千円

(収益的収入支出差引額) △ 428 千円)

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,203千円は、前期繰越準備金で補填するものとする。

(1)収入

第1款	資本的収入	35,000 千円
第1項	借入金	35,000 千円
	収入合計	35,000 千円

(2)支出

第1款	資本的支出	36,203 千円
第1項	公有地取得事業費	36,203 千円
第2項	借入金償還金	0 千円
	支出合計	36,203 千円

(借入金)

第5条 借入金の目的、限度額、借入方法、利率及び償還方法は、次のとおりと定める。

- (1) 目的 公有地取得等事業資金
- (2) 限度額 5,000,000 千円
- (3) 借入方法 手形借入又は証書借入の方法による。
- (4) 利率 年利4.0%以内
- (5) 償還方法 用地売却代金の収納の都度償還する。

令和5年度実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 事業収益				1	
	1 公有地取得 事業収益			0	
		1 公有用地 売却収益		0	
	2 附帯等事業 収益			1	
		1 保有土地 賃貸等収益		1	
2 事業外収益				202	
	1 受取利息			200	
		1 受取利息		200	
	2 受取配当金			1	
		1 受取配当金		1	
	3 雑収益			1	
		1 その他の 雑収益		1	
合 計				203	

支出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 事業原価				0	
	1 公有地取得 事業原価			0	
		1 公有用地 売却原価		0	
2 販売費及び 一般管理費				631	
	1 販売費及び 一般管理費			631	
		1 人件費		270	
			報酬	270	理事・監事報酬(理事会5回・監事会1回)
		2 経費		361	
			旅費	20	
			需用費	100	消耗品費等
			役務費	30	残高証明書発行手数料
			委託料	140	公社経理システム保守委託料
			公租公課	71	法人市県民税
合 計				631	

資本的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 資本的収入				35,000	
	1 借入金			35,000	
		1 長期借入金		35,000	当該事業年度に係る借入金 35,000千円 過年度未払金に係る借入金 0千円
合 計				35,000	

支出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 資本的支出				36,203	
	1 公有地 取得事業費			36,203	
		1 公有用地 取得事業費		36,203	
			用地費	0	
			補償費	35,581	市道御幸本町8号線道路用地取得事業
			工事費	0	
			諸経費	140	
			需用費	40	収入印紙代
			委託料	0	
			その他	100	用地保存費(木杭等)
			支払利息	482	
	2 借入金 償還金			0	
		1 長期借入金 償還金		0	
合 計				36,203	

令和5年度資金計画

(単位:千円)

区 分	前年度決算見込額	増減額	当該年度予定額	備 考
1 受入資金	630,186	9,155	639,341	
(1)事業収益	1	0	1	
(2)事業外収益	199	3	202	
(3)借入金	0	35,000	35,000	
(4)前年度繰越金	629,986	△ 25,848	604,138	
2 支払資金	26,048	122,283	148,331	
(1)公有地取得事業費	25,341	122,359	147,700	
(2)借入金償還金	0	0	0	
(3)販売費及び一般管理費	601	30	631	
(4)前年度未払金	106	△ 106	0	
差 引	604,138	△ 113,128	491,010	

令和5年度 予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	0	
(2) 附帯等事業収益	<u>1</u>	1
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	<u>0</u>	<u>0</u>
事業総利益		1
3 販売費及び一般管理費		
(1) 人件費	270	
(2) 経費	<u>361</u>	<u>631</u>
事業損失		630
4 事業外収益		
(1) 受取利息	200	
(2) 受取配当金	1	
(3) 雑収益	<u>1</u>	<u>202</u>
経常損失		428
当期純損失		<u><u>428</u></u>

令和5年度 予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 流動資産		
(1)現金及び預金	491,010	
(2)公有用地	173,041	
(3)その他の流動資産	<u>3,000</u>	
流動資産合計		667,051
2 固定資産		
(1)投資その他の資産		
ア 出資金	<u>20</u>	
投資その他の資産合計	<u>20</u>	
固定資産合計		<u>20</u>
資産合計		<u><u>667,071</u></u>

(単位:千円)

負債の部

1 流動負債		
(1)未払金	0	
(2)その他の流動負債	<u>3,000</u>	
流動負債合計		3,000
2 固定負債		
(1)長期借入金	<u>35,000</u>	
固定負債合計		<u>35,000</u>
負債合計		<u><u>38,000</u></u>

資本の部

1 資本金		
(1)基本財産	<u>10,000</u>	
資本金合計		10,000
2 準備金		
(1)前期繰越準備金	619,499	
(2)当期純損失	<u>428</u>	
準備金合計		<u>619,071</u>
資本合計		<u><u>629,071</u></u>
負債資本合計		<u><u>667,071</u></u>

令和5年度 予定公有用地等原価計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

区 分		公有地取得事業
当年度取得原価	用 地 費	0
	補 償 費	35,581
	工 事 費	0
	諸 経 費	140
	支 払 利 息	482
	計	36,203
前年度末未処分用地等売却原価		136,838
当年度用地等売却原価		0
当年度末未処分用地等売却原価		173,041

報告第9号

公益財団法人安城都市農業振興協会の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、公益財団法人安城都市農業振興協会の令和4年度事業報告及び決算並びに令和5年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星元人

経営状況報告書

令和4年度事業報告書及び決算報告書

令和5年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城都市農業振興協会

目 次

1. 令和4年度事業報告書及び決算報告書について・・・・・・・・ 1
2. 令和5年度事業計画書及び収支予算書について・・・・・・・・ 29

令和4年度

事業報告書

及び

決算報告書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

公益財団法人安城都市農業振興協会

1 総括

令和4年度は、デンパーク開園25周年、安城市市制施行70周年という節目の年でした。開園記念日の4月29日には、駐日デンマーク王国大使夫妻を来賓としてお迎えし、開園25周年記念セレモニーとEV化した新メルヘン号出発式を開催しました。これを皮切りに、年間を通して周年を祝う様々な事業を展開しました。

公益目的事業では、花の大温室フローラルプレイスで5回のフラワーショーを開催し、ガーデンルームでは、特別展示を4回、企画展示を5回開催しました。その他に、産業を振興し地域を活性化するイベントとして、フラワーマーケットinデンパークを季節ごとに年4回開催しました。

四季イベントでは、フラワーフェスティバルにおいてGWに「Sustainable Style 2022」を、サマーフェスティバルにおいて「サマーイルミ×花火ショー」を、秋穫祭において恒例の「仲秋のあかり祭」を、ウィンターフェスティバルにおいてイルミネーションと花火ショーのコラボレーション企画として花火、音楽、炎が織りなす迫力のあるショーを開催しました。

体験講座では、団体客の数が回復し始め、週末に開催する個人向けの体験や講座も好調に推移しました。また、地元農産物などを使用した企画として、安城産いちごを使用した大福作り体験教室や、和泉そうめんを使用した流しそうめん体験を開催しました。

収益事業では、「シルバニアファミリー展」など集客力のある企画催事を開催し、併せて関連グッズなどの販売を実施しました。直営店の「カフェ&ブロムスター」やBBQガーデン「ピクニック」では、地元食材を活かし、地産地消の意識を醸成するとともに、市内事業者と共同して開発したデンパークオリジナルおみやげ「安城産いちじくガトーバー」の販売を促進しました。また、屋外型恐竜展示「ディノランド」では、展示エリアを拡張して管理運営を行いました。

この他、新たな挑戦として、市民を招待してウィンターフェスティバルの先行公開を実施し、1月25日から3日間は、「市民感謝デー」として市民無料入園イベントを開催しました。3月には、平日限定でメルヘン号1日乗り放題券の販売を試行するなど、利便性や魅力度の向上に努めました。

以上の結果、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中ではありましたが、年間入園者数は、目標の55万人に対し、547,296人と惜しくも目標の達成には至りませんでした。大変多くの方々に楽しんでいただくことができました。なお、9月23日には累計入園者数1,400万人を達成することができました。

経常収益では、公益財団法人への移行以後初めて入園料収益が2億円を超えるなど収益力の向上により、前年度に比べ8,028万円余増の7億7,959万円余となりました。

経常費用では、経費削減に努める一方、光熱費や原材料価格の高騰もあり、前年度に比べ6,163万円余増の7億6,081万円余となりました。

経常外増減を合算した結果、当期一般正味財産増減額は1,877万円余の増額となり、正味財産期末残高は2億4,473万円余となりました。

令和5年度は、アフターコロナを踏まえ、積極的なプロモーション活動に努めるとともに、地域の企業や事業者、各種団体との協働を進め、魅力的で賑わいのある事業を展開することにより、来園者の満足度と体験価値の向上を図ってまいります。

2 理事会の開催

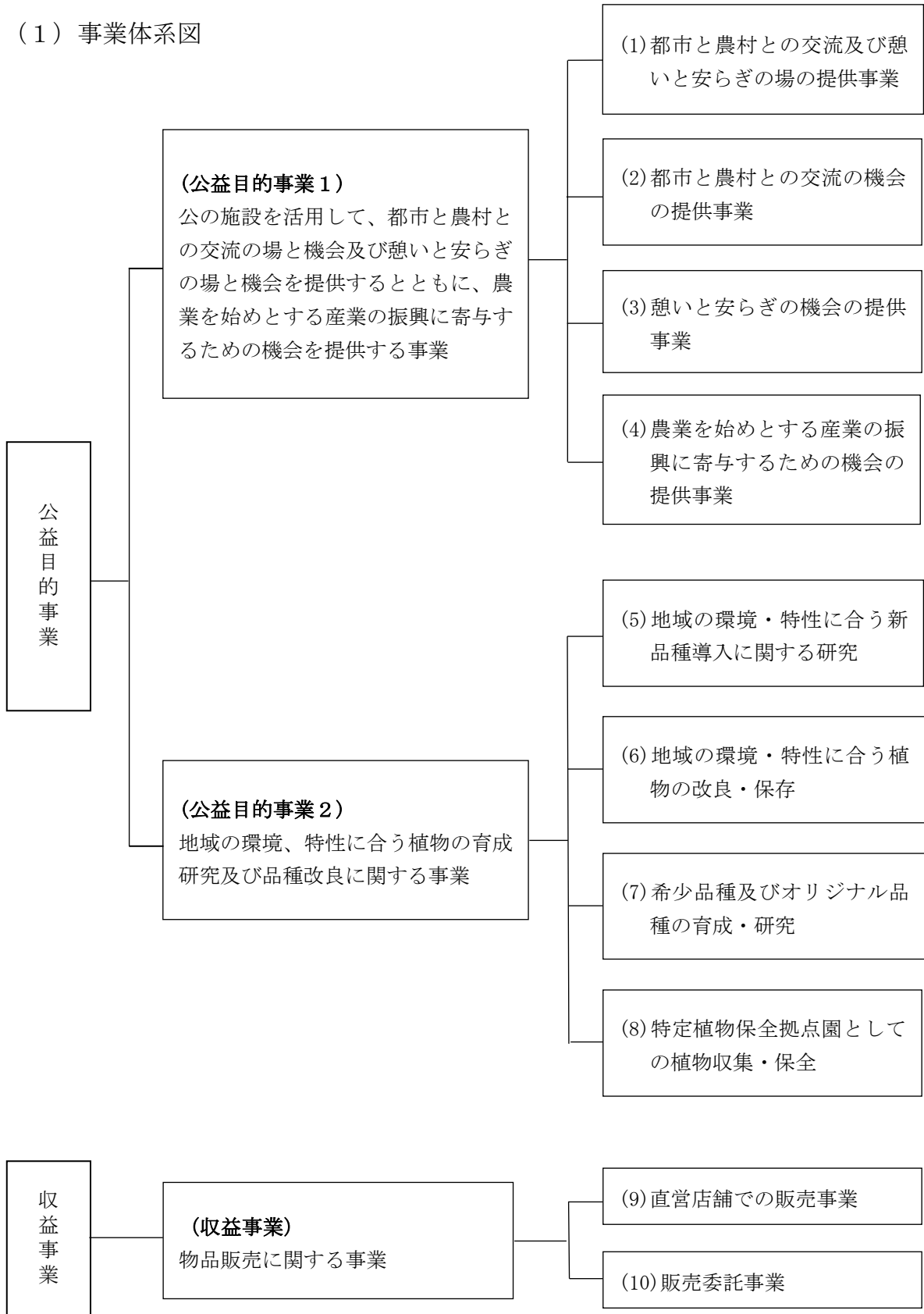
開催年月日	議 事	備考
令和4年 5月16日	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について 第2号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 第3号議案 令和4年度第1回評議員会招集について	可決 可決 可決
令和4年12月21日	第4号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会就業規則の一部を改正する規則の制定について 第5号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 第6号議案 安城産業文化公園の管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について 第7号議案 令和4年度第2回評議員会招集について (決議省略によるもの)	可決 可決 可決 可決
令和5年 2月21日	第8号議案 令和4年度補正予算(第1号)について 第9号議案 安城産業文化公園の管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について 第10号議案 令和5年度事業計画及び収支予算等について 第11号議案 令和4年度第3回評議員会招集について	可決 可決 可決 可決
令和5年 3月24日	第12号議案 理事長の選任について 第13号議案 常務理事の選任について	可決 可決

3 評議員会の開催

開催年月日	議 事	備考
令和4年 5月31日	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について 第2号議案 理事の選任について 第3号議案 評議員の選任について	可決 可決 可決
令和5年 1月11日	第4号議案 評議員の選任について (決議省略によるもの)	可決
令和5年 3月24日	第5号議案 理事の選任について 第6号議案 評議員の選任について	可決 可決

4 事業実績

(1) 事業体系図



(2) 事業別実績

(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

目的	指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。		
区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連</small>	実績
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 園内花壇を魅力ある植栽エリアへリニューアル（ティンクルガーデン） 植物名のラベル作成、取付け（年間100枚） 品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け（年間20枚） 	<ul style="list-style-type: none"> ティンクルガーデンの改修工事を行いヨーロッパの形式庭園（フォーマルガーデン）にリニューアル（安城南ライオンズより樹木等の寄贈） 植物名ラベルの作成・設置 101枚 不明植物の調査実施 20種類判明（ラベル取付済）
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等 混みあった樹木の剪定・伐採の調査研究 建物及び設備の老朽化対策 高圧ケーブル及びハンギングバスケット更新工事に係る工程の調整及び安全対策 園路灯のLED化更新に向けた調査研究 ジャブジャブ池水遊び場の水質管理 	<ul style="list-style-type: none"> 高木剪定・伐採基準を定め、10年整備計画を作成 高圧ケーブル更新工事 休園日を活用すると共に、案内看板等の安全対策を施工し、工事を完了 ハンギングバスケット更新工事 老朽化の激しいものを撤去 園路灯LED化 駐車場、管理事務所エリア整備計画策定を完了 安全に安心して遊んでいただくための管理を実施 水質検査（業者） 5回/年 消毒検査（直営） 2回/日 池底高圧洗浄 7回/年
	道の駅の管理	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の保守点検等
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 屋外ガーデンの管理 12か所のコンセプトが異なるガーデンの維持管理 品種見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア）3か所の維持管理 トピアリーの作成管理 1年草花壇の設計、管理 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外ガーデンの管理を実施 12か所のガーデンの維持管理を実施 3か所の品種見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア）の維持管理を実施 トピアリーは計画どおりに作成し展示 1年草花壇の設計管理を年5回実施
		<ul style="list-style-type: none"> 花の大温室フローラルプレイスでのフラワーショーの開催 アーリーサマーフラワーショー 4/ 9～ 5/30 トロピカルフラワーショー 6/ 4～ 9/26 ハロウィンフラワーショー 10/ 1～11/ 7 クリスマスフラワーショー 11/12～ 1/16 スプリングフラワーショー 1/25～ 4/ 3 	<ul style="list-style-type: none"> 計画どおり5回のフラワーショーを実施 アーリーサマーフラワーショー 4/ 9～ 5/30 トロピカルフラワーショー 6/ 4～ 9/26 ハロウィンフラワーショー 10/ 1～11/ 7 クリスマスフラワーショー 11/12～ 1/16 スプリングフラワーショー 1/25～ 4/ 3
	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 花の大温室フローラルプレイス奥ガーデンルームの展示 特別展示（4回） シザンサス展 安城温室園芸展 コリウス展 サルビア展 	<ul style="list-style-type: none"> 計画どおり4回の特別展示を実施 シザンサス展 4/23～ 5/ 9 安城温室園芸展 7/ 9～ 8/29 コリウス展 9/ 3～10/17 サルビア展 10/22～11/21

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連	実績
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	企画展示 (5回) ホワイトガーデン ウィンターガーデン <u>バレンタインガーデン</u> <u>ホワイトガーデン</u> <u>スイートガーデン</u>	・計画どおり5回の企画展示を実施 ホワイトガーデン 5/14～ 7/ 4 ウィンターガーデン 11/26～ 1/16 バレンタインガーデン 1/28～ 2/14 ホワイトデーガーデン 2/16～ 3/21 スイートガーデン 3/23～ 4/10
		・屋外花壇の植物の見頃に合わせた情報の提供 見頃の植物説明パネル設置50回 (うち新規設置10回)	・屋外花壇の植物の見頃に合わせた情報の提供 見頃の植物説明パネルを62回設置 (うち新規設置パネル4回)
		・屋外花壇や花の大温室フローラルプレイス展示のコンセプトを表示 屋外花壇12回、温室14回	・屋外花壇12回設置 ・温室14回設置
		・園内案内アプリ導入に向け、デンパークの各ガーデン植栽紹介	・写真の収集、紹介文の作成
		・年間を通して花のフォトスポット4か所設置 <u>屋外3か所、花の大温室フローラルプレイス1か所</u>	・ロマンチックガーデン、ファンタジーガーデン、マーケット前、フローラルプレイスにフォトスポットを設置 ・ホームページ「花の見どころ」に掲載し告知を実施
		・デンパーク保有植物の品種コレクション展示 アマリリス 4/27～ 5/16 アジサイ 5/18～ 7/ 4 サラセニア 7/13～ 8/29 クロトン 8/31～ 9/26 ブルンスビギア 9/27～10/10 ネリネ 11/ 2～11/14 シルバーリーフ 11/30～ 1/16 ヒイラビナンテン 1/25～ 3/21	
公園の運営	運営企画係	・広報宣伝活動の強化 開園25周年記念事業などをホームページ、チラシ、WEB広告、SNSなどで積極的にPRを実施 ・園内案内アプリ導入 スマホによる園内案内の実施	・キャッチネットワークにおいて、特別番組「これまでありがとう これからもよろしく！～デンパーク開園25周年～」を制作し放送。また、夏の花火開催日（8月中の9日間）において、水のステージに設置した大型スクリーンやアンフォーレにて放映 ・サマーフェスティバルにおいて、テレビCMを初実施（民放5局） ・ウィンターフェスティバルにおいて安城市民（100名）を招待して先行公開を実施 ・イベントに応じたInstagram広告の実施 計5回（6、8、10、12、2月） ・Facebook、Twitter、Instagramによる情報配信の随時実施 ・YouTube「まこチャンネル」の配信「デンパークおもてなし動画～ハートを繋ぐ～」 ・園内案内アプリ「デンパークガーデンナビ」の運用開始 10/1～

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連	実績
公園の運営	運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> 企業、各種団体の積極的な誘致 企業等の周年、福利厚生イベント及び展示会等での利用を提案 	<ul style="list-style-type: none"> メーデーフェスタ開催 5/14 入園者数：2,380人 期間限定特別入園券配布 5/14～5/29 ショッキフェスタ開催 5/22 入園者数：16,151人 労働福祉協議会40周年イベント開催 9/3 入園者数：5,224人 中央精機 健康イベント開催 11/6 入園者数：3,793人 へきしんフェスタ開催 3/18 入園者数：634人 期間限定特別入園券配布 12/17～3/31 その他 寿技研工業、安城青年会議所、安城市身体障害者福祉協議会、和泉町内会赤松町内会など
		<ul style="list-style-type: none"> 集客イベントの開催 花木園エリアを有効活用したアクティビティ体験やクイズラリーなど、園域全体を活用した通年のイベントの強化 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、アクティビティ体験イベント開催 (バンジートランボルリン、アクアチューブ、恐竜迷路など) 謎解きゲーム デンパークフェアリーコレクションvol.1開催 4/1～9/4 謎解きゲーム デンパークフェアリーコレクションvol.2開催 9/10～3/13
		<ul style="list-style-type: none"> 帯イベントの開催 ステージイベントのない平日に来園者に楽しんでもいただける帯イベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> シルバニアファミリー♪わくわくピクニック開催 4/1～7/11 鬼太郎商店開催 7/16～9/5 ウルトラヒーローズサンクスキャラバン開催 9/10～11/14 ジャッキーズスタンプ開催 11/19～3/13
			<ul style="list-style-type: none"> 入園者1,400万人達成記念セレモニー 9/23 どうする家康 岡崎 大河ドラマ館と連携 入園料相互割引の実施 相互でのPR活動 市民感謝デー(市民無料入園)の開催 市民無料入園及び来園者全員に対して抽選会を実施 1/25(晴/雪) 入園者数：456人 1/26(晴) 入園者数：1,318人 1/27(雨/曇) 入園者数：735人
	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 子ども用屋内遊戯施設「あそぼ～ネ」の運営 遊具を更新して魅力度を維持 新型コロナウイルス感染症対策 入園ゲートでの検温、園内でのマスク着用の協力依頼、手指の消毒用アルコールの設置、人数制限、ニューあいちスタンダードの認証等、感染防止策の取組を継続 	<ul style="list-style-type: none"> 「あそぼ～ネ」年間利用者数 32,023人 利用が多く破損等をしている遊具更新 入園ゲートでの検温、園内でのマスク着用の協力依頼、手指消毒用アルコールの設置、無料休憩所の机にアクリル板設置等、感染防止策の取組を継続 ニューあいちスタンダードの認証をテナントを含むデンパーク内の全飲食店で取得
		<ul style="list-style-type: none"> 園内の暑熱対策 花の大温室フローラルプレイス内の空調運転管理 ジャブジャブ池の日差し対策の推進 段差解消の検討 <u>歩きやすく、ベビーカーや車いすも利用しやすい園路改修</u> Wi-Fi環境整備 利用可能エリアの拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 花の大温室フローラルプレイス内の夏季における使用光熱費をまとめ、調整した時間で空調運転を実施 ジャブジャブ池南側にテント3張設置 デンパーク館通用口、バス停、歩道橋は該当なし 鉄砲山及び花木園の小道など調査中 Wi-Fi環境整備 園内各施設、ゲートに設置完了 男性用トイレにサニタリーボックスを設置

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業（公益目的事業1）

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等	実績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営 企画係	<p>※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連</p> <p>・四季イベントの開催</p> <p>フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 8 目標集客： 99,500人</p> <p>サマーフェスティバル 7/16～ 9/ 4 目標集客： 66,000人 (早朝ハスまつり 7/16～7/18 目標集客： 5,500人)</p> <p>秋穫祭 9/17～11/ 6 目標集客：115,000人 (仲秋のあかり祭 9/17～19,23～25 目標集客：30,000人)</p> <p>ウィンターフェスティバル 11/26～ 1/16 目標集客：102,100人</p> <p>フラワーフェスティバル 3/18～ 3/31 目標集客： 39,000人</p>	<p>・四季イベントの開催</p> <p>フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 8 入園者数： 81,577人</p> <p>サマーフェスティバル 7/16～ 9/ 4 入園者数： 77,929人 (早朝ハスまつり 7/16～7/18 入園者数：5,700人)</p> <p>秋穫祭 9/17～11/ 6 入園者数：105,695人 (仲秋のあかり祭 9/17～19,23～25 入園者数：21,200人)</p> <p>ウィンターフェスティバル 11/26～ 1/16 入園者数： 99,426人</p> <p>フラワーフェスティバル 3/18～ 3/31 入園者数： 32,972人</p>
		<p>・各種コンテストの開催</p> <p>ガーデニングコンテスト 5/25～ 5/30 目標応募数： 80点 12/14～12/26 目標応募数： 40点</p> <p>フォトコンテスト 目標応募数：300点</p> <p>川柳コンテスト 目標応募数：300点</p>	<p>・各種コンテストの開催</p> <p>ガーデニングコンテスト 5/25～ 5/29 応募総数： 49点 12/14～12/18 応募総数： 23点</p> <p>フォトコンテスト 応募総数：174点</p> <p>川柳コンテスト 応募総数：173点</p>
		<p>・周年を記念したイベントの開催</p> <p>25周年記念式典及び新メルヘン号出 発式 4/29</p> <p>親子向けマルシェ（子ども広場を中 心） 5/28、29</p> <p>仲秋のあかり祭（25周年限定装飾実 施） 9月</p> <p>アウトドアフェスタ 10月</p> <p>花木園エリアにイルミネーション装 飾 11/26～1/16</p>	<p>・周年を記念したイベントの開催</p> <p>開園25周年記念式典及び新メルヘン号 出発式の実施 4/29 入園者数： 891人 やさしいくらしマルシェと子ども縁日 の開催 5/28、29 入園者数： 7,236人 花木園エリアにおいてランタンを用い た特別装飾の実施 9/17～19、23～25 入園者数： 21,200人 花木園エリアにおいて秋のデイキャン プフェアの開催 10/8～10/10 入園者数： 10,017人 花木園エリアにおいてイルミネーショ ン特別装飾実施 11/26～ 1/16 入園者数： 99,426人</p>
		<p>・市制施行70周年記念事業等の開催</p> <p>環境講演会 10月 第23回教育展 10月</p> <p>はたちを迎えた若者の激励及び祝福 1/ 8、 9</p> <p>e スポーツ事業 3月</p>	<p>・市制施行70周年記念事業等の開催</p> <p>環境講演会は会場変更のため未実施 第23回教育展開催 10/29、30 入園者数：17,061人 二十歳を祝う会花火開催 1/ 8、 9 入園者数： 7,210人 ケンサチ e フェス「デンパークデジ タルフレンドパーク」 3/21 入園者数： 4,157人 中日サバイバルキャンプ開催 10/15、16 入園者数： 6,698人</p>
		<p>・その他イベント</p> <p>フラワーマルシェ 年4回</p> <p>メーデーフェスタ 5月</p> <p>安城市民デンパーク駅伝 (無料開園) 2月</p> <p>恋人の聖地を生かしたバレンタイン フェスティバル 1/29～ 2/14 目標集客：18,800人</p>	<p>・その他イベント</p> <p>フラワーマーケットinデンパークを年 4回開催 4/23、24 入園者数： 5,246人 8/20、21 入園者数： 7,879人 10/22、23 入園者数： 9,464人 12/ 3、 4 入園者数： 9,533人</p> <p>メーデーフェスタ 5/14 入園者数： 2,380人 安城市民デンパーク駅伝 2/12 入園者数： 8,401人 恋人の聖地を生かしたバレンタインフ ェスティバル 1/28～ 2/14 入園者数：19,923人 ※2/11は人前結婚式を開催</p>

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連	実績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営企画係		<ul style="list-style-type: none"> ・ 田んぼアート 田植え 5/15 稲刈り 9/17 ・ 安城七夕まつりコラボイベント 大型七夕飾りをつくろう 7/31 恋人の聖地デンパークで願い事短冊を飾ろう！ 7/16～ 8/ 7
交流をより促進するための体験講座等の開催	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児、児童向けのイベントの実施（年4回） あそボ～ネ室内で親子で楽しめる催事の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子イベント「ボーネルンドプレイリーダーがやってくる！」を実施 5/28 147人、 5/29 241人 11/23 100人 ・ ピエロの「らむね」グリーティング（3/18のみ）及びバルーンプレゼントを実施 3/18 98人、 3/19 186人 3/21 257人、 3/25 106人 3/26 175人
	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸の普及へ向けた花とみどりの指導及び講義 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5回実施 安城学園生徒会福島ひまわり里親プロジェクト指導 市内小中学校校務主任研修講師 岡崎市南公園植栽指導 岐阜県立国際園芸アカデミー温室植栽講師 安城農業士会花壇内の花植付け指導
	運営企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・ フラワーマルシェにおいて花とみどりで囲まれた飲食ゾーンの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ フラワーマーケットinデンパークにおいて、水のステージ前広場に飲食ゾーンを展開 (春： 4/23、24、夏： 8/20、21、秋：10/22、23、冬：12/ 3、4) (10テーブル40席)
	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別講座の開催 花木園エリアを活用したアウトドア体験講座の開催 ・ 各種工作体験の新規開発 クラブハウスにて新規の体験メニュー（25周年記念メルヘン号ペイント体験等）を実施 目標3件 ・ ゴデイにて新規の体験メニューを実施 目標1件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ モーニングヨガ体験 7/16～7/18 延べ72人 ・ ナイトヨガ体験 9/24、25 延べ37人 ・ クラブハウス 木のおもちゃ（メルヘン号）作り体験 アクアビーズ体験 竹ランタン作り体験 オルゴール作り体験 ・ ゴデイ バスボール作り体験 ハンドクリーム作り体験

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業（公益目的事業1）

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりとふれあいな ど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとり のある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等	実績
展示会の開催	運営 企画係	※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連	
		<ul style="list-style-type: none"> ・春の山野草展 4月 ・きものリメイク展 5月 ・アートフラワー展 6月 ・エンジョイ写真講座展 7月 ・あかりアート展 9月 ・表装展 10月 ・菊花展 11月 ・J A P A 写真展 12月 ・新春ハンギングバスケット作品展 1月 ・フォトコンテスト優秀作品展 2月 ・その他随時実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・春の山野草展 4/ 6～ 4/11 ・ライオンズメルヘン号絵画展 4/20～ 5/ 8 ・Birth flower art 展 6/ 8～ 6/20 ・エンジョイ写真講座展（前期） 7/20～ 7/24 ・あかりアート展 9/17～ 9/25 ・秋の山野草展 10/19～10/24 ・菊花展 11/ 2～11/ 7 ・エンジョイ写真講座展（後期） 11/23～11/27 ・J A P A 写真展 12/14～12/26 ・フォトコンテスト優秀作品展 2/16～ 2/26 ・ペーパークイリング みんなの作品展 3/ 1～ 3/ 6 <p>その他展示会 2件</p>
花とみどりに 関する情報発信 と交流する機会 を提供	緑地係	・園内の植物ガイド（100人）を実施及 び改善	・22回実施し、合計185名が参加 ・開催日を毎月第3土曜日に固定し、開 催時に次回の予定を告知
		・デンパーク養生温室の珍しい植物や話 題性のある未公開の植物の展示5品種	・7品種の新規展示（ヒスイカズラ、ク リナム・マコワニイ、ミヤマトベラ、 スタキタルフェタ・ムタビリス詰め咲 きカラー、カンプトセマ、ヒイラギナ ンテン） 開催時に次回の予告 ホームページ掲載 開催日を毎月第3土曜日に固定
		・子どもを対象とした園芸講座及び教育 プログラムの実施4回（うち新規1回）	・5回実施 まるごとハーブを楽しもう（新規） 5/22 虫をつかまえてたべる草（2回実施） 7/23、24 木の実を観察しよう 10/23 春を探そう 3/12
		・ <u>市の木（クロマツ）と市の花（サルビ ア）の制定50周年をPR</u>	・クロマツの説明ラベルを7月から現地 に設置し、ホームページでもPR ・サルビアは秋花壇、ガーデンルームの サルビア展にてPR
	事業係	・クラブハウスにて初心者向け園芸講座 の開催	・多肉植物寄せ植え体験 5/21、22 90人 8/12、13 58人

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業（公益目的事業1）

目的	安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。		
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連	実績
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営企業係他	<ul style="list-style-type: none"> ・ J Aまつり共催 11月 	<ul style="list-style-type: none"> ・ J Aまつり共催 11/12、13 入園者数：10,119人
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城農林高等学校実習梅園の一般公開 2月～3月 ・ 地元の商品や特産品の紹介 安城温室園芸展とフラワーマルシェで安城の園芸を紹介 市と連携して土産物の物産展を開催 その他地元の生産品や特産品等を宣伝する場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅、桃の観賞会 2/11～3/31 ・ フラワーマーケットinデンパークにおいて安城の園芸を紹介（年4回） ・ 地元チンゲン菜部会×ミツカンコラボチンゲン菜販売会 6/4、5 ・ 七夕飾りワークショップ開催 7/1 ・ やとみの金魚“脱出”大作戦開催 10/1 ・ 労働福祉協議会40周年イベントにおいて、碧海5市の物産展を開催 9/3 ・ MINI 車両展示会実施 10/8、9 入園者数：6,871人 ・ Volvo 車両展示会実施 10/23 入園者数：4,734人
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	<ul style="list-style-type: none"> 【通年開催】 ・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ作り体験教室の開催 目標体験者数：500人 ・ 県内産小麦粉を使用したクッキー作り体験教室の開催 目標体験者数：13,000人 ・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ入りパン作り体験教室の開催 目標体験者数：6,000人 	<ul style="list-style-type: none"> 【通年開催】 ・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ作り体験教室の開催 体験者数：745人 ・ 県内産小麦粉を使用したクッキー作り体験教室の開催 体験者数：15,410人 ・ 県内産豚肉を使用したソーセージ入りパン作り体験教室の開催 体験者数：6,735人
		<ul style="list-style-type: none"> 【随時開催】 ・ 期間限定フレーバーを使用したクッキー作り体験教室の開催 目標体験者数：7,000人 ・ 地元農産物を使用した各種体験教室の開催 目標体験者数：100人 	<ul style="list-style-type: none"> 【随時開催】 ・ 期間限定フレーバーを使用したクッキー作り体験教室の開催 体験者数：11,888人 ・ 地元農産物を使用した体験教室を開催 安城産のチンゲン菜を使用した「ピザパン作り体験」 開催日：7/16～8/28（18日間） 体験者数：延べ487組704人 地元産の卵を使用した「お月見パン作り体験」 開催日：9/17～9/19、23～25、10/1 体験者数：延べ201組270人 地元産の大豆を使用した「味噌仕込み体験」 開催日：2/10 体験者数：12人 安城産いちごを使用した「いちご大福作り体験」 開催日：3/4、5、11、12 体験者数：延べ86組131人 地元産の卵を使用した「イースターパン作り体験」 開催日：3/18～3/31（10日間） 体験者数：延べ278組401人 ・ 和泉そうめんを使用した流しそうめん体験 目標体験者数：500人 ・ 和泉そうめんを使用した流しそうめん体験 開催期間：7/16～8/28（18日間） 体験者数：1,803人

(5)～(8) 地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業（公益目的事業2）

目的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するため、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等	実績
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	※新たな取組は下線・赤字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連 ・新品種育成の取組と植物の公開（5品種）	・5品種の新品種を一年草花壇で植栽し公開 アゲラタム2種、マリーゴールド、ペンタス、ペゴニア
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		・日本有数のコレクション数のシザンサス3品種の採種と系統保存を実施、内1品種は形質維持のため、他品種との交配を行う	・品種の形質を保持するためにシザンサス3品類の交配を実施
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		・世界で唯一の品種ローズクォーツを含むエキウムの交配種の育成、展示、採種 ・ブルーアマリリス、シヨクダイオオコンニャクの育成と開花調査 ・ネリネ、アマリリスの育成	・屋外花壇、フローラルプレイスでエキウムの展示を実施、翌年度のエキウム展用の株を育成 ローズクォーツの採種を実施 ・ブルーアマリリスが3株開花 シヨクダイオオコンニャクの育成状況をライブ配信（開花せず） ・ネリネ、アマリリスを育成及び展示
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		・日本植物園協会の特定植物保全拠点園としてサルビア属120品種、ガマズミ属50品種、メギ属（旧ヒイラギナンテン属）30品種、ギボウシ属130品種の保全及び展示、収集 ・旧ヒイラギナンテン属の開花調査	・サルビアは梨園にて植栽、ガーデンルームにてサルビア展を開催、養生温室で親株の更新保存を継続 ・ガマズミ属の一部をフローラルで展示 ・ヒイラギナンテンのコレクション展示を行い、開花調査を実施（24品種） ・ギボウシ属の株分け親株保存を実施

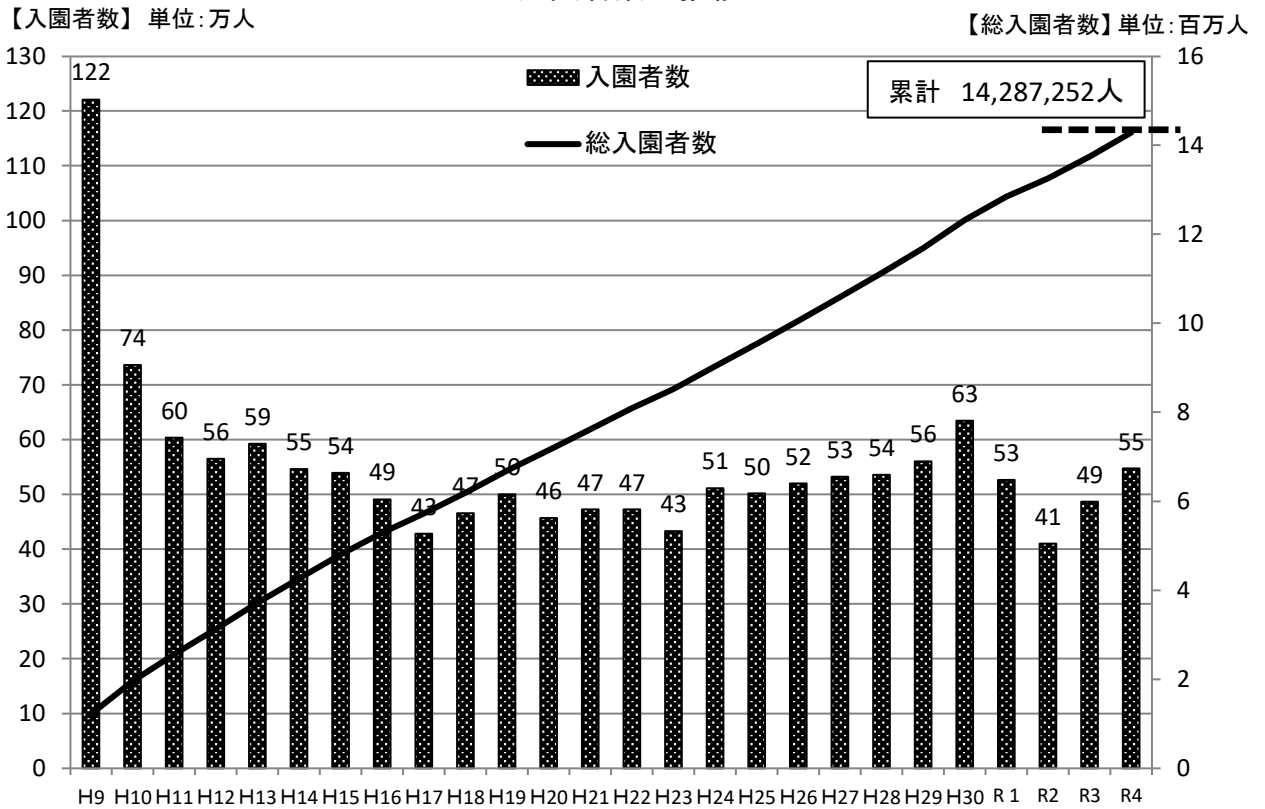
(9)・(10) 物品販売に関する事業（収益事業）

目的		デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託（移動販売事業者）、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施に当たっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。	
区分	担当	主な計画や取組等	実績
直営店舗での販売事業	事業係	※新たな取組は下線・赤字で記載、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連 ・ <u>飲食分野の販売強化</u> <u>花の大温室フローラルプレイス内「カフェ&プロムスター」にて新メニュー開発（恋人の聖地等）</u>	・新メニュー及びコラボメニューを販売【新メニュー】 (春) 安城産いちごのタルト エルダーフラワーフルーツティー with マイハート (夏) かき氷ミルクキーいちご 特製スムージー (モーニングヨガ参加者用) インカレ応援「インカレーベーコンエッグサンド」 (秋) 安城産削りいちごパフェ (バレンタインデー) ペアドーナツチョコブラウニー (春) ロコモコ風デンごはん【コラボメニュー】 (春) シルバニアファミリー「フレアのふんわりいちごみるく」 (夏) 鬼太郎商店「地獄のドリンク」 (冬) くまのがっこう「なかよしココアセット」 (春) シルバニアファミリー「ぷるぷるムース」

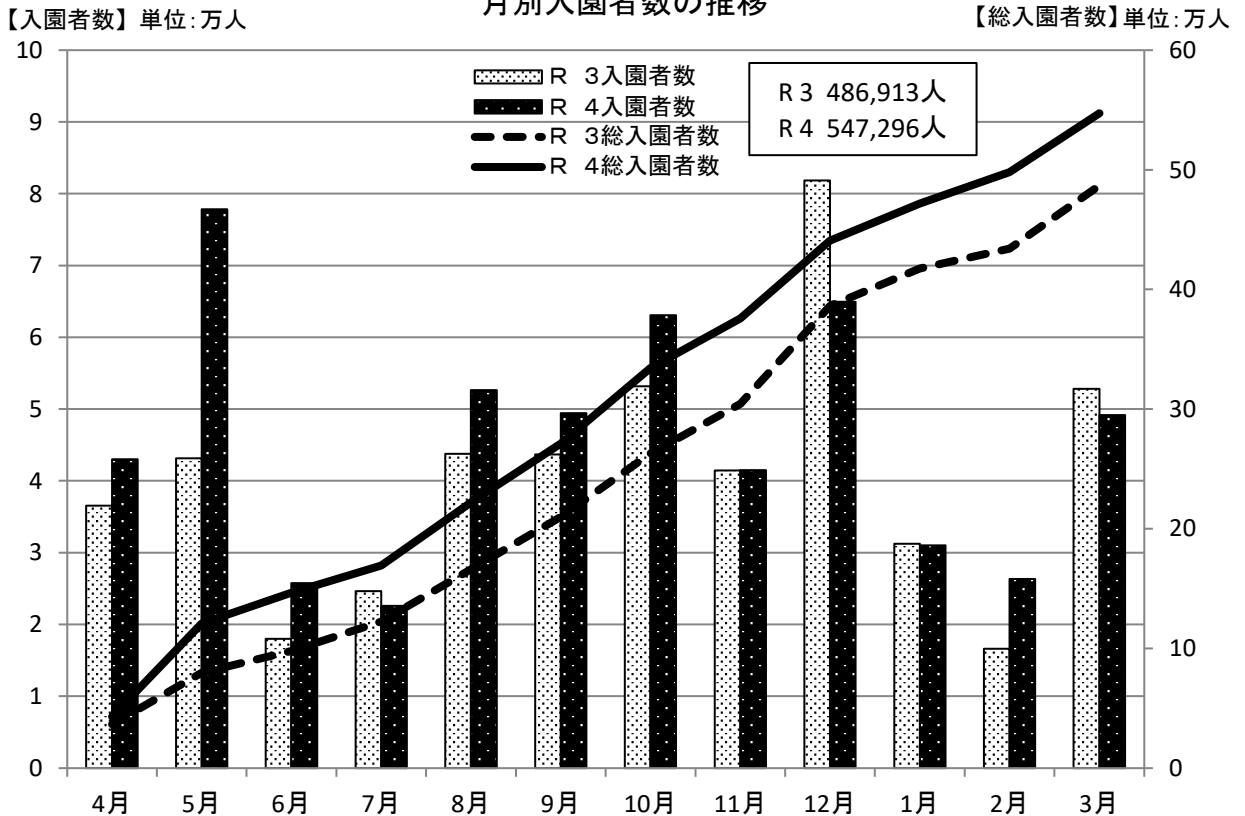
区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で表記、ゴシック表記は開園25周年記念事業関連</small>	実績
直営店舗での 販売事業	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリジナルおみやげ商品の販売促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリジナルおみやげ商品の販売促進 安城産いちじくを使用した「いちじくガトーバー」を県内の催事にて販売 【出店先】 9月全日本大学女子ソフトボール選手権大会（安城市） 11月ジブリパークでの市町村フェア（長久手市） 11月オカダカズチカ凱旋試合（安城市） 【販売促進】 お中元、お歳暮での斡旋 ふるさと納税返礼品への登録 NHK大河ドラマ「どうする家康」 観光お土産品オリジナルロゴマーク登録 恋人の聖地事務局実施のプレゼント企画への参加
		<ul style="list-style-type: none"> ・ B B Qガーデン「ピクニック」の利用促進 地産地消を意識した季節限定食材の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ B B Qガーデン「ピクニック」の利用促進 地元産の野菜をセットメニュー及びアラカルトメニューで提供 （提供品：チンゲン菜、大根、人参、トマト等） ・ 年間売上：14,646千円 ・ B B Qガーデン「ピクニック」屋外区画で夜間に「焚火カフェ」を営業 園内剪定枝を薪として使用し、S D G s に取組む 開催日：12月の土日（7日間） 利用実績：113組
		<ul style="list-style-type: none"> ・ ブランド力のある魅力的な商品の販売 魅力ある催事企画による販売強化 シルバニアファミリー展 鬼太郎展 ウルトラマン展 くまのがっこう展等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通じて催事企画による物品販売 売上実績：32,768千円
販売委託事業	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存施設・エリアを有効活用した集客力のあるイベントの開催 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」のエリアを拡張しリニューアルオープンすることによる利用者数の増加 目標年間利用者数 55,000人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間利用者数：53,174人
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 催事企画を伴う体験やアクティビティ体験の販売 バンジートランポリン、アクアボール体験等を四季のイベントに合わせて開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通じてアクティビティ体験の販売 売上実績：2,128千円
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動販売機による飲食物等の販売 販売機の種類、設置業者及び設置場所の見直しによる売上の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動販売機手数料実績：9,792千円 設置場所の見直しと4台増設（計24台） 道の駅は、物販（お菓子）付属の自動販売機に入替

5 諸実績の推移

入園者数の推移

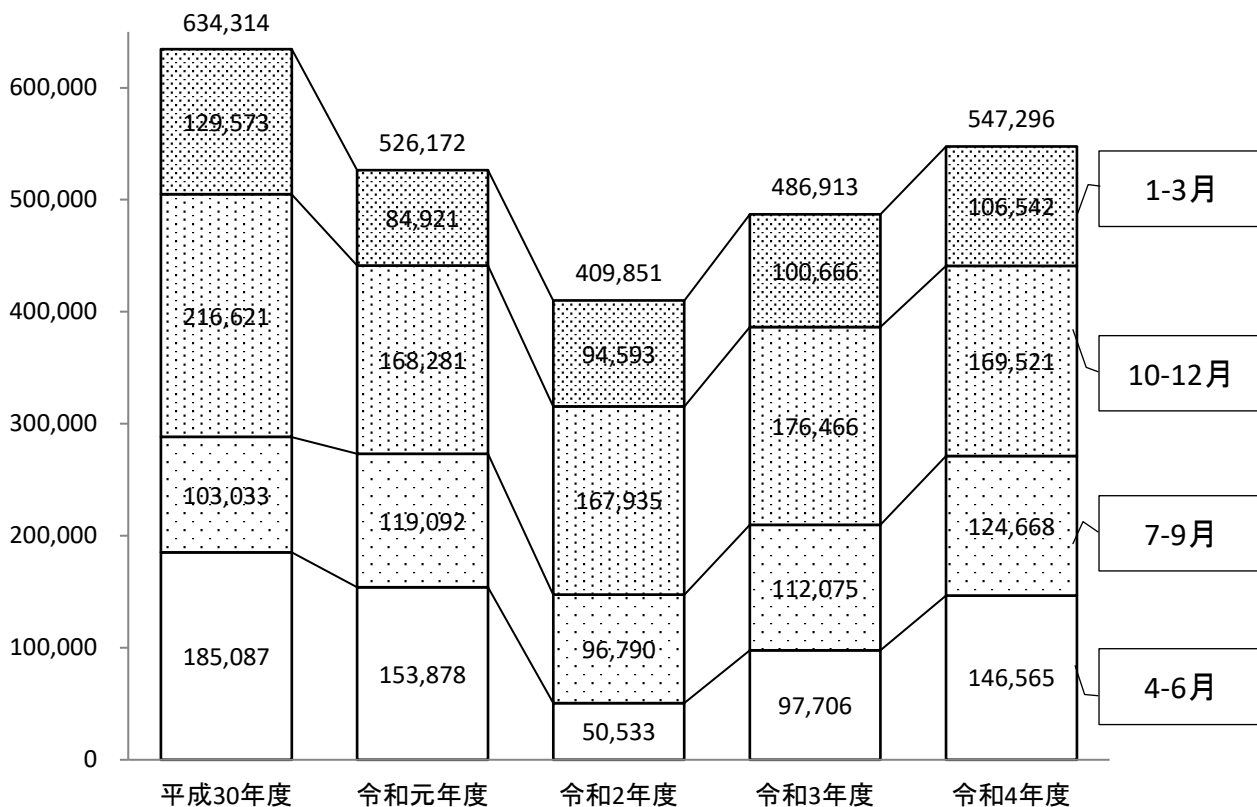


月別入園者数の推移



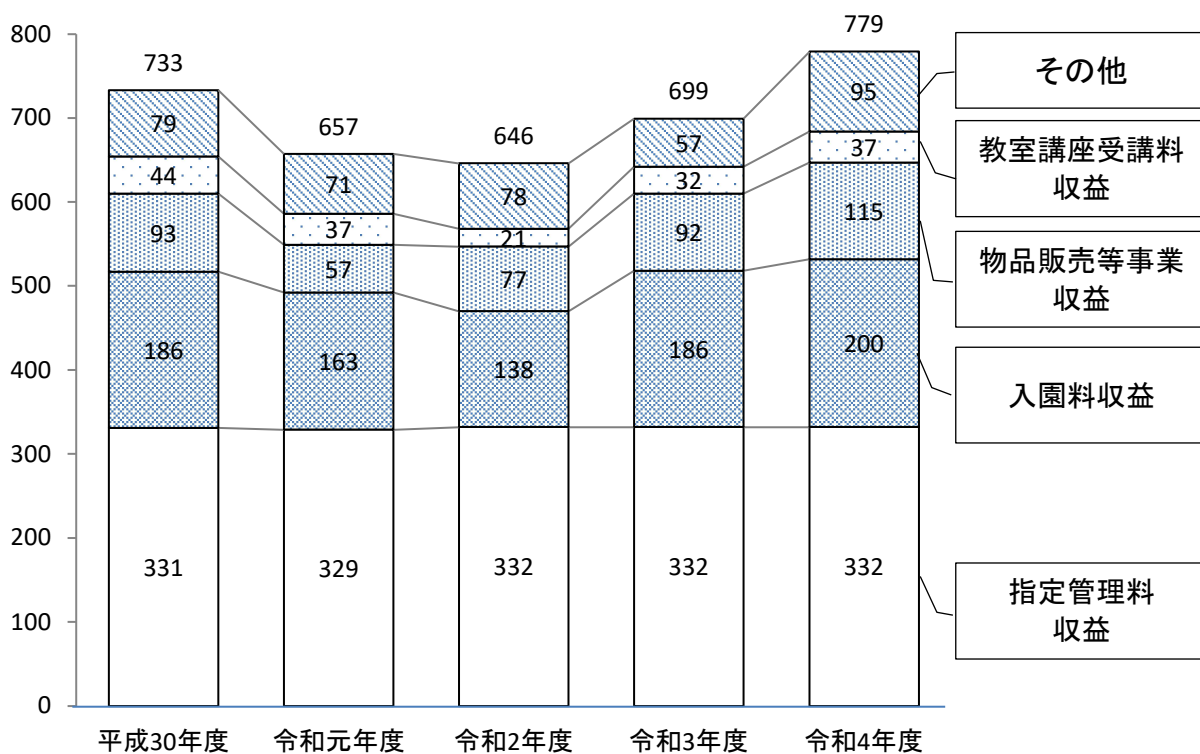
【単位:人】

入園者数の推移(直近5年間)



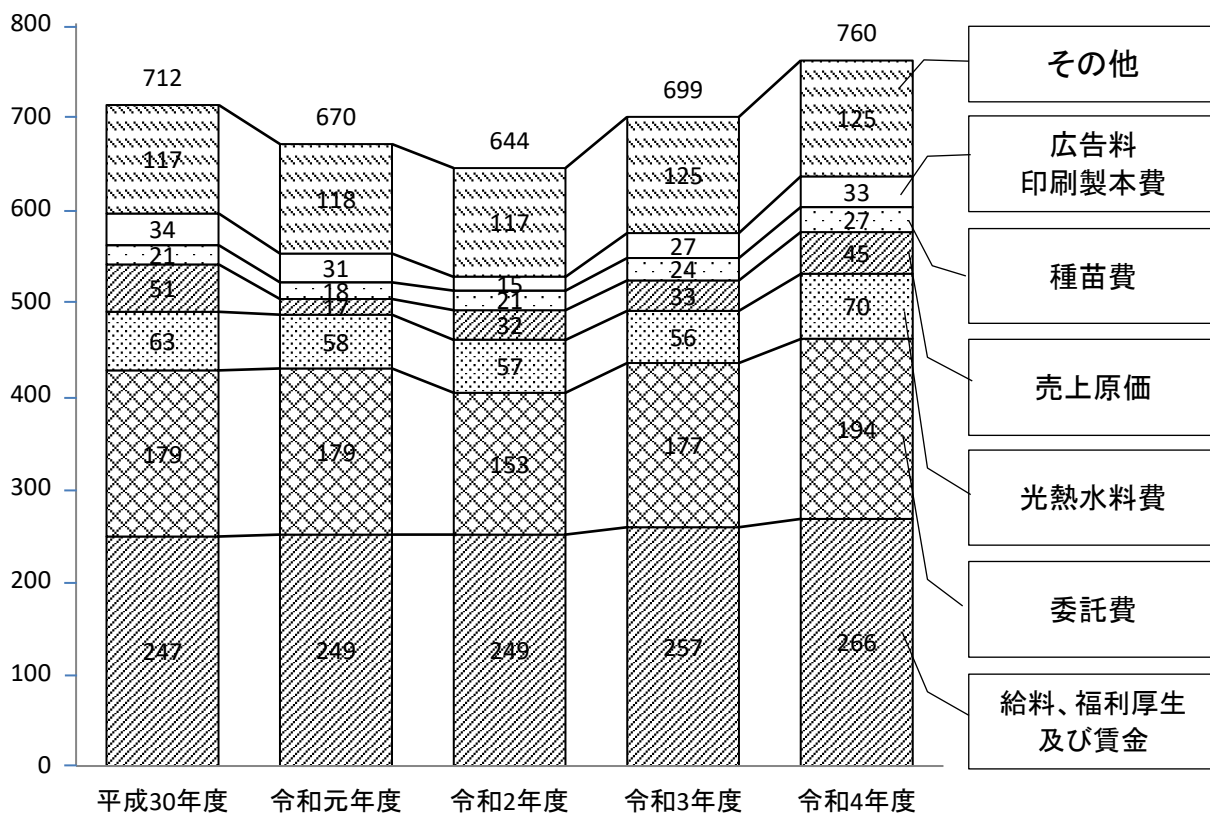
【単位:百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



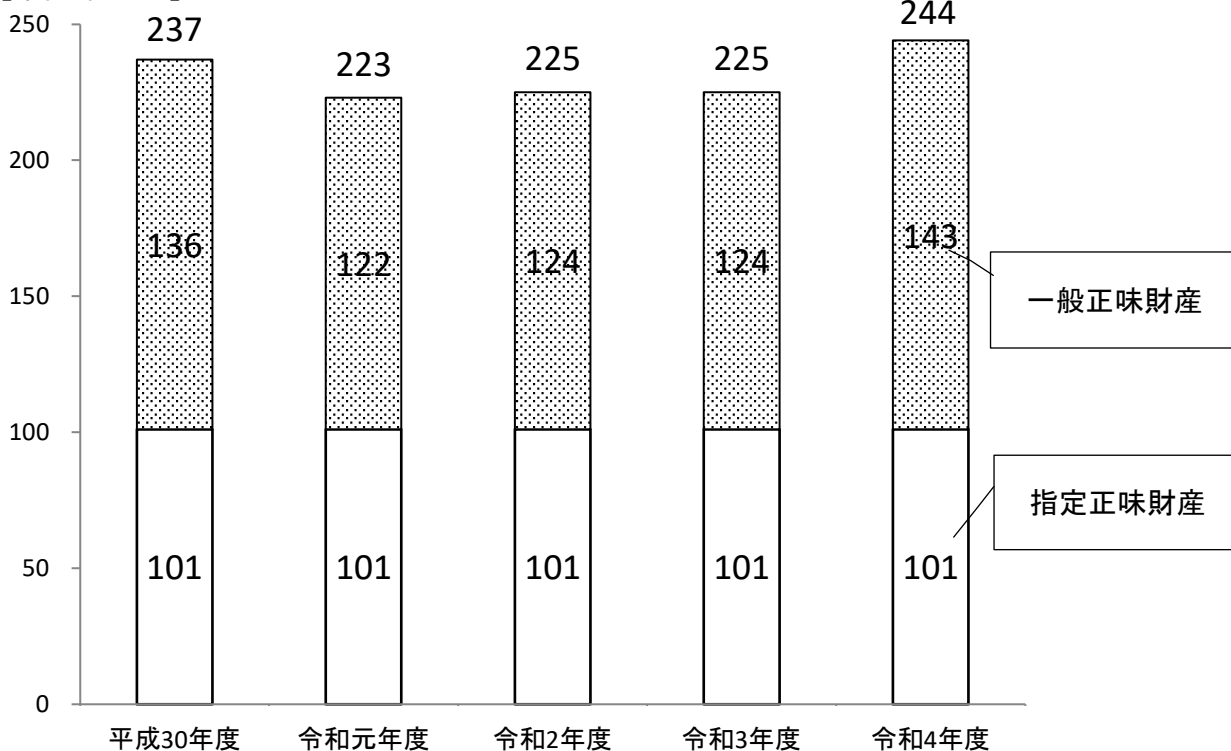
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



6 計算書類

1 貸借対照表

令和5年3月31日 現在
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	12,038,821	10,328,621	1,710,200
普通預金	108,230,608	105,988,777	2,241,831
定期預金	80,000,000	80,000,000	0
現金預金合計	200,269,429	196,317,398	3,952,031
商品	2,785,099	2,943,518	△158,419
未収金	25,318,952	18,646,261	6,672,691
仮払金	1,500,260	78,300	1,421,960
貯蔵品	139,225	114,063	25,162
流動資産合計	230,012,965	218,099,540	11,913,425
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	101,000,000	101,000,000	0
有価証券	10,000,000	0	10,000,000
基本財産合計	111,000,000	101,000,000	10,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	115,732,714	106,269,414	9,463,300
特定資産合計	115,732,714	106,269,414	9,463,300
固定資産合計	226,732,714	207,269,414	19,463,300
資産合計	456,745,679	425,368,954	31,376,725
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	91,656,269	89,228,887	2,427,382
預り金	4,532,144	3,917,334	614,810
前受金	88,691	44,100	44,591
仮受金	0	△55,700	55,700
流動負債合計	96,277,104	93,134,621	3,142,483
2 固定負債			0
退職給付引当金	115,732,714	106,269,414	9,463,300
固定負債合計	115,732,714	106,269,414	9,463,300
負債合計	212,009,818	199,404,035	12,605,783
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	101,000,000	101,000,000	0
基本財産	101,000,000	101,000,000	0
2 一般正味財産	143,735,861	124,964,919	18,770,942
(うち基本財産への充当額)	(111,000,000)	(101,000,000)	10,000,000
正味財産合計	244,735,861	225,964,919	18,770,942
負債及び正味財産合計	456,745,679	425,368,954	31,376,725

2 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	① 基本財産運用益	20,970	101,210	△80,240
5	基本財産受取利息	20,970	101,210	△80,240
6	② 特定資産運用益	3,996	65,712	△61,716
7	特定資産受取利息	3,996	65,712	△61,716
8	③ 事業収益	735,410,383	670,267,724	65,142,659
9	管理運営委託料等収益	353,200,000	335,200,000	18,000,000
10	指定管理料収益	332,200,000	332,200,000	0
11	イベント受託収益	21,000,000	3,000,000	18,000,000
12	施設利用等収益	229,995,974	209,989,943	20,006,031
13	入園料収益	200,404,079	186,023,769	14,380,310
14	研修室等利用料収益	2,625,745	904,674	1,721,071
15	遊戯施設利用料収益	26,966,150	23,061,500	3,904,650
16	教室講座受講料収益	37,140,459	32,242,909	4,897,550
17	教室講座受講料収益	37,140,459	32,242,909	4,897,550
18	物品販売等事業収益	115,073,950	92,834,872	22,239,078
19	販売事業収益	88,834,270	71,672,338	17,161,932
20	販売委託等事業収益	26,239,027	21,162,044	5,076,983
21	雑収益	653	490	163
22	④ 運営協力金等収益	10,265,733	8,978,840	1,286,893
23	テナント運営協力金収益	9,538,133	8,530,255	1,007,878
24	その他協力金収益	727,600	448,585	279,015
25	⑤ 雑収益	33,890,483	19,892,994	13,997,489
26	雑収益	33,890,483	19,892,994	13,997,489
27	経常収益計	779,591,565	699,306,480	80,285,085
28	(2) 経常費用			
29	① 事業費	750,059,633	687,436,066	62,623,567
30	諸謝金	2,040,030	1,986,000	54,030
31	給料手当	135,559,254	130,754,351	4,804,903
32	福利厚生費	32,664,381	31,383,972	1,280,409
33	臨時雇賃金	91,365,607	88,200,074	3,165,533
34	被服費	1,979,479	832,186	1,147,293
35	旅費交通費	51,884	14,774	37,110
36	交際費	0	2,640	△2,640
37	消耗品費	16,281,712	19,169,362	△2,887,650
38	消耗器具備品費	0	1,154,017	△1,154,017
39	光熱水料費	70,271,037	55,600,571	14,670,466
40	燃料費	850,852	965,195	△114,343
41	原材料費	21,464,815	23,283,181	△1,818,366
42	肥料農薬費	1,024,025	1,327,685	△303,660
43	種苗費	27,391,693	24,296,485	3,095,208
44	印刷製本費	7,055,196	6,504,190	551,006
45	集客促進費	100,000	177,800	△77,800
46	通信運搬費	989,630	1,028,678	△39,048
47	保険料	891,190	1,102,180	△210,990
48	広告料	25,895,255	20,775,700	5,119,555

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
49	手数料	5,683,216	3,339,540	2,343,676
50	委託費	192,845,414	174,786,279	18,059,135
51	修繕費	14,092,098	14,945,233	△853,135
52	使用料及び賃借料	5,126,094	4,502,870	623,224
53	租税公課	30,452,910	28,795,510	1,657,400
54	負担金	10,996,400	11,165,100	△168,700
55	研修費	195,013	0	195,013
56	退職給付費用	9,960,000	8,660,000	1,300,000
57	売上原価	44,821,867	32,679,757	12,142,110
58	期首商品棚卸高	2,943,518	3,157,499	△213,981
59	当期商品仕入高	44,663,448	32,465,776	12,197,672
60	期末商品棚卸高	△2,785,099	△2,943,518	158,419
61	雑費	10,581	2,736	7,845
62	②管理費	10,759,910	11,747,553	△987,643
63	役員報酬	165,000	37,500	127,500
64	諸謝金	396,000	396,000	0
65	給料手当	3,592,136	3,643,072	△50,936
66	福利厚生費	2,986,822	2,925,599	61,223
67	被服費	0	0	0
68	旅費交通費	0	0	0
69	交際費	0	0	0
70	消耗品費	178,310	176,910	1,400
71	消耗器具備品費	0	209,000	△209,000
72	印刷製本費	1,870	0	1,870
73	通信運搬費	0	8,400	△8,400
74	保険料	88,000	88,000	0
75	手数料	234,774	125,376	109,398
76	委託費	1,144,000	2,121,900	△977,900
77	使用料及び賃借料	433,098	519,696	△86,598
78	租税公課	1,700	3,400	△1,700
79	負担金	1,258,200	1,252,700	5,500
80	退職給付費用	280,000	240,000	40,000
81	経常費用計	760,819,543	699,183,619	61,635,924
82	当期経常増減額	18,772,022	122,861	18,649,161
83	2. 経常外増減の部			
84	(1) 経常外収益			
85	過年度修正益	4,100	80,720	△76,620
86	経常外収益計	4,100	80,720	△76,620
87	(2) 経常外費用			
88	過年度修正損	5,180	50,628	△45,448
89	経常外費用計	5,180	50,628	△45,448
90	当期経常外増減額	△1,080	30,092	△31,172
91	他会計振替額	0	0	0
92	当期一般正味財産増減額	18,770,942	152,953	18,617,989
93	一般正味財産期首残高	124,964,919	124,811,966	152,953
94	一般正味財産期末残高	143,735,861	124,964,919	18,770,942
95	II 指定正味財産増減の部			
96	当期指定正味財産増減額	0	0	0
97	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0
98	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0
99	III 正味財産期末残高	244,735,861	225,964,919	18,770,942

正味財産増減計算書（内訳表）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				小計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通						
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用益	20,970	0	0	0	20,970	0	0	0	20,970
基本財産受取利息	20,970	0	0	0	20,970	0	0	0	20,970
② 特定資産運用益	3,996	0	0	0	3,996	0	0	0	3,996
特定資産受取利息	3,996	0	0	0	3,996	0	0	0	3,996
③ 事業収益	267,136,433	0	342,440,090	609,576,523	779,112,956	115,073,950	10,759,910	0	735,410,383
管理運営委託料等収益	0	0	342,440,090	342,440,090	342,440,090	0	10,759,910	0	353,200,000
指定管理料収益	0	0	321,440,090	321,440,090	321,440,090	0	10,759,910	0	332,200,000
イベント受託収益	0	0	21,000,000	21,000,000	21,000,000	0	0	0	21,000,000
施設利用等収益	229,995,974	0	0	229,995,974	229,995,974	0	0	0	229,995,974
入園料収益	200,404,079	0	0	200,404,079	200,404,079	0	0	0	200,404,079
研修室等利用料収益	2,625,745	0	0	2,625,745	2,625,745	0	0	0	2,625,745
遊戯施設利用料収益	26,966,150	0	0	26,966,150	26,966,150	0	0	0	26,966,150
教室講座受講料収益	37,140,459	0	0	37,140,459	37,140,459	0	0	0	37,140,459
教室講座受講料収益	37,140,459	0	0	37,140,459	37,140,459	0	0	0	37,140,459
物品販売等事業収益	0	0	0	0	0	115,073,950	0	0	115,073,950
販売事業収益	0	0	0	0	0	88,834,270	0	0	88,834,270
販売委託等事業収益	0	0	0	0	0	26,239,027	0	0	26,239,027
雑収益	0	0	0	0	0	653	0	0	653
④ 運営協力金等収益	10,265,733	0	0	10,265,733	10,265,733	0	0	0	10,265,733
テナント運営協力金収益	9,538,133	0	0	9,538,133	9,538,133	0	0	0	9,538,133
その他協力金収益	727,600	0	0	727,600	727,600	0	0	0	727,600
⑤ 雑収益	33,890,483	0	0	33,890,483	33,890,483	0	0	0	33,890,483
雑収益	33,890,483	0	0	33,890,483	33,890,483	0	0	0	33,890,483
経常収益計	311,317,615	0	342,440,090	653,757,705	653,757,705	115,073,950	10,759,910	0	779,591,565
(2) 経常費用									
① 事業費	639,236,790	7,912,545	0	647,149,335	647,149,335	102,910,298	0	0	750,059,633
諸謝金	2,040,030	0	0	2,040,030	2,040,030	0	0	0	2,040,030

科 目	公益目的事業会計				小計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通						
31 給料手当	118,757,039	3,971,165	0	0	122,728,204	12,831,050			135,559,254
32 福利厚生費	28,390,725	733,493	0	0	29,124,218	3,540,163			32,664,381
33 臨時雇賃金	69,652,846	2,170,713	0	0	71,823,559	19,542,048			91,365,607
34 被服費	1,944,873	0	0	0	1,944,873	34,606			1,979,479
35 旅費交通費	46,130	0	0	0	46,130	5,754			51,884
36 交際費	0	0	0	0	0	0			0
37 消耗品費	13,407,948	68,832	0	0	13,476,780	2,804,932			16,281,712
38 消耗器具備品費	0	0	0	0	0	0			0
39 光熱水料費	67,973,186	50,000	0	0	68,023,186	2,247,851			70,271,037
40 燃料費	770,852	80,000	0	0	850,852	0			850,852
41 原材料費	13,878,264	284,346	0	0	14,162,610	7,302,205			21,464,815
42 肥料農薬費	952,899	71,126	0	0	1,024,025	0			1,024,025
43 種苗費	27,349,373	42,320	0	0	27,391,693	0			27,391,693
44 印刷製本費	7,055,196	0	0	0	7,055,196	0			7,055,196
45 集客促進費	100,000	0	0	0	100,000	0			100,000
46 通信運搬費	930,669	1,150	0	0	931,819	57,811			989,630
47 保険料	853,620	0	0	0	853,620	37,570			891,190
48 広告料	25,885,255	0	0	0	25,885,255	10,000			25,895,255
49 手数料	4,700,908	0	0	0	4,700,908	982,308			5,683,216
50 委託費	192,471,738	99,000	0	0	192,570,738	274,676			192,845,414
51 修繕費	14,092,098	0	0	0	14,092,098	0			14,092,098
52 使用料及び賃借料	4,073,798	0	0	0	4,073,798	1,052,296			5,126,094
53 租税公課	24,247,930	0	0	0	24,247,930	6,204,980			30,452,910
54 負担金	10,970,000	26,400	0	0	10,996,400	0			10,996,400
55 研修費	195,013	0	0	0	195,013	0			195,013
56 退職給付費用	8,486,000	314,000	0	0	8,800,000	1,160,000			9,960,000
57 売上原価	0	0	0	0	0	44,821,867			44,821,867
58 期首商品棚卸高	0	0	0	0	0	2,943,518			2,943,518
59 当期商品仕入高	0	0	0	0	0	44,663,448			44,663,448
60 期末商品棚卸高	0	0	0	0	0	△2,785,099			△2,785,099
61 雑費	10,400	0	0	0	10,400	181			10,581
62 ②管理費							10,759,910		10,759,910
63 役員報酬							165,000		165,000
64 諸謝金							396,000		396,000

科 目	公益目的事業会計				小計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通					
65 給料手当						3,592,136		3,592,136
66 福利厚生費						2,986,822		2,986,822
67 被服費						0		0
68 旅費交通費						0		0
69 交際費						0		0
70 消耗品費						178,310		178,310
71 消耗器具備品費						0		0
72 印刷製本費						1,870		1,870
73 通信運搬費						0		0
74 保険料						88,000		88,000
75 手数料						234,774		234,774
76 委託費						1,144,000		1,144,000
77 使用料及び賃借料						433,098		433,098
78 租税公課						1,700		1,700
79 負担金						1,258,200		1,258,200
80 退職給付費用						280,000		280,000
81 経常費用計	639,236,790	7,912,545	0	647,149,335	102,910,298	10,759,910		760,819,543
82 当期経常増減額	△327,919,175	△7,912,545	342,440,090	6,608,370	12,163,652	0		18,772,022
83 2. 経常外増減の部								
84 (1) 経常外収益								
85 過年度修正益	4,100	0	0	4,100	0	0		4,100
86 経常外収益計	4,100	0	0	4,100	0	0		4,100
87 (2) 経常外費用								
88 過年度修正損	5,180	0	0	5,180	0	0		5,180
89 経常外費用計	5,180	0	0	5,180	0	0		5,180
90 当期経常外増減額	△1,080	0	0	△1,080	0	0		△1,080
91 他会計振替額	0	0	5,343,681	5,343,681	△5,343,681	0		0
92 当期一般正味財産増減額	△327,920,255	△7,912,545	347,783,771	11,950,971	6,819,971	0		18,770,942
93 一般正味財産期首残高	0	0	54,010,867	54,010,867	69,954,052	1,000,000		124,964,919
94 一般正味財産期末残高	△327,920,255	△7,912,545	401,794,638	65,961,838	76,774,023	1,000,000		143,735,861
95 II 指定正味財産増減の部								
96 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
97 指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
98 指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
99 III 正味財産期末残高	△327,920,255	△7,912,545	502,794,638	166,961,838	76,774,023	1,000,000		244,735,861

3 財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

平成 25 年度事業から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
有価証券	0	10,000,000	0	10,000,000
小 計	101,000,000	10,000,000	0	111,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	106,269,414	10,240,000	776,700	115,732,714
小 計	106,269,414	10,240,000	776,700	115,732,714
合 計	207,269,414	20,240,000	776,700	226,732,714

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	101,000,000	(101,000,000)	—	—
有価証券	10,000,000	—	(10,000,000)	—
小 計	101,000,000	(101,000,000)	(10,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	115,732,714	—	—	(115,732,714)
小 計	115,732,714	—	—	(115,732,714)
合 計	226,732,714	(101,000,000)	(10,000,000)	(115,732,714)

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

貸倒引当金なし

9 債務保証等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14 関連当事者との取引内容

該当なし

15 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引

大規模法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成義務なし

16 重要な後発事象

該当なし

4 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
有価証券	0	10,000,000	0	10,000,000
小 計	101,000,000	10,000,000	0	111,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	106,269,414	10,240,000	776,700	115,732,714
小 計	106,269,414	10,240,000	776,700	115,732,714
合 計	207,269,414	20,240,000	776,700	226,732,714

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	106,269,414	10,240,000	776,700	0	115,732,714
合 計	106,269,414	10,240,000	776,700	0	115,732,714

5 財産目録

令和5年3月31日現在
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	12,038,821
普通預金			108,230,608
	あいち中央農協 本店	運転資金	67,014,165
	あいち中央農協 本店	運転資金	27,471,576
	あいち中央農協 本店	運転資金	2,552,152
	あいち中央農協 本店	運転資金	9,026,348
	あいち中央農協 本店	運転資金	2,166,367
	碧海信用金庫 本店	運転資金	0
定期預金	あいち中央農協 本店	運転資金	80,000,000
未収金			25,318,952
	安城市、(株)ネクスト 碧友会等	入園料、講座受講料、運営協力金、 電気料高騰対策補償金(公益目的事業)	22,603,944
	(株)ジェイエムエス等	物販、自販機手数料等(収益事業)	2,715,008
仮払金	(株)ネクスト等テナント	安城市消防団、碧友会お買物券等	1,500,260
商品	販売用商品	在庫(収益事業)	2,785,099
貯蔵品	収入印紙・切手	公益目的事業	139,225
流動資産合計			230,012,965
(固定資産)			
基本財産			111,000,000
定期預金	あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	101,000,000
有価証券	大和証券 岡崎支店	公益目的事業の保有財産	10,000,000
特定資産			115,732,714
退職給付引当資産	定期預金		115,732,714
	あいち中央農協 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	102,261,774
	碧海信用金庫 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	13,470,940
固定資産合計			226,732,714
資産合計			456,745,679
(流動負債)			
未払金			91,656,269
	深津園芸(株)等	施設保守点検業務委託等の未払金(公益目的事業)	76,890,737
	(有)森次エンターテインメント等	商品、原材料の仕入れ等(収益事業)	12,579,032
	(株)ネクスト等	各種金券利用の仮払い等(法人会計)	2,186,500
預り金			4,532,144
	職員、臨時職員等	社会保険料等	2,689,394
	施設利用者等	共通商品券等	1,842,750
仮受金			0
前受金	(株)さとふる等	体験料、施設利用料の予約金	88,691
流動負債合計			96,277,104
(固定負債)			
退職給付引当金		職員の退職金支払に備えたもの	115,732,714
固定負債合計			115,732,714
負債合計			212,009,818
正味財産			244,735,861

監 査 報 告 書

令和5年5月2日

公益財団法人安城都市農業振興協会
理事長 三星元人様

公益財団法人安城都市農業振興協会

監 事 鈴木重幸

監 事 林武宏

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年度

事業計画書

及び

収支予算書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

公益財団法人安城都市農業振興協会

令和5年度公益財団法人安城都市農業振興協会事業計画書

1 はじめに

公益財団法人安城都市農業振興協会は、安城市の貴重な観光資源である安城産業文化公園デンパークを活用して、都市農業振興及び地場産業の発展に資する事業に寄与するとともに、都市と農業の交流の場を提供しています。この公園を運営するに当たり、四季を通じた花とみどりの充実、市民の参加及び交流を促す各種イベントの開催や体験講座の充実及び安城市が取り組む各種施策の情報発信の場としての役割を担うなど、安城市と連携し、地域社会に貢献するという使命感を持って取り組んでおります。

令和5年度は、現行のデンパーク第5次中期計画の最終年度になります。これまで実施してきた取組の成果を検証するとともに、次期中期計画の策定においては、来園者アンケート等を参考に安城市の観光資源としての新たな価値や可能性を検討してまいります。

また、地元企業、事業者、町内会等の各種団体、安城市との連携を一層強化し、魅力ある事業を実施することで来園者の満足度や体験価値の向上を図ってまいります。

今後もデンパークが幅広い世代の方々にとって魅力あふれる公園であり続け、年間入園者数目標53万人を達成できるよう職員一丸となって各事業に取り組んでまいります。

2 運営方針

(1) 全般

第5次中期計画における長期ビジョン「楽しく豊かに過ごせるみんなのデンパーク」と6つの基本方針を達成するために、各施策の着実な事業推進を図り、公園の更なる魅力向上により、来園者に憩いと安らぎの場を提供していきます。

(2) 花とみどり

園内に花のフォトスポットの設置や、園内植物ガイドや園芸講座・教室の開催、植物販売等を通じた情報発信を行うことで、花とみどりに触れ合う機会を充実していきます。

(3) イベント企画

四季イベントを中心に、地元企業、事業者、町内会等各種団体、安城市等と連携したイベントを開催し、年間を通して公園の賑わいと来園者に交流機会を提供していきます。

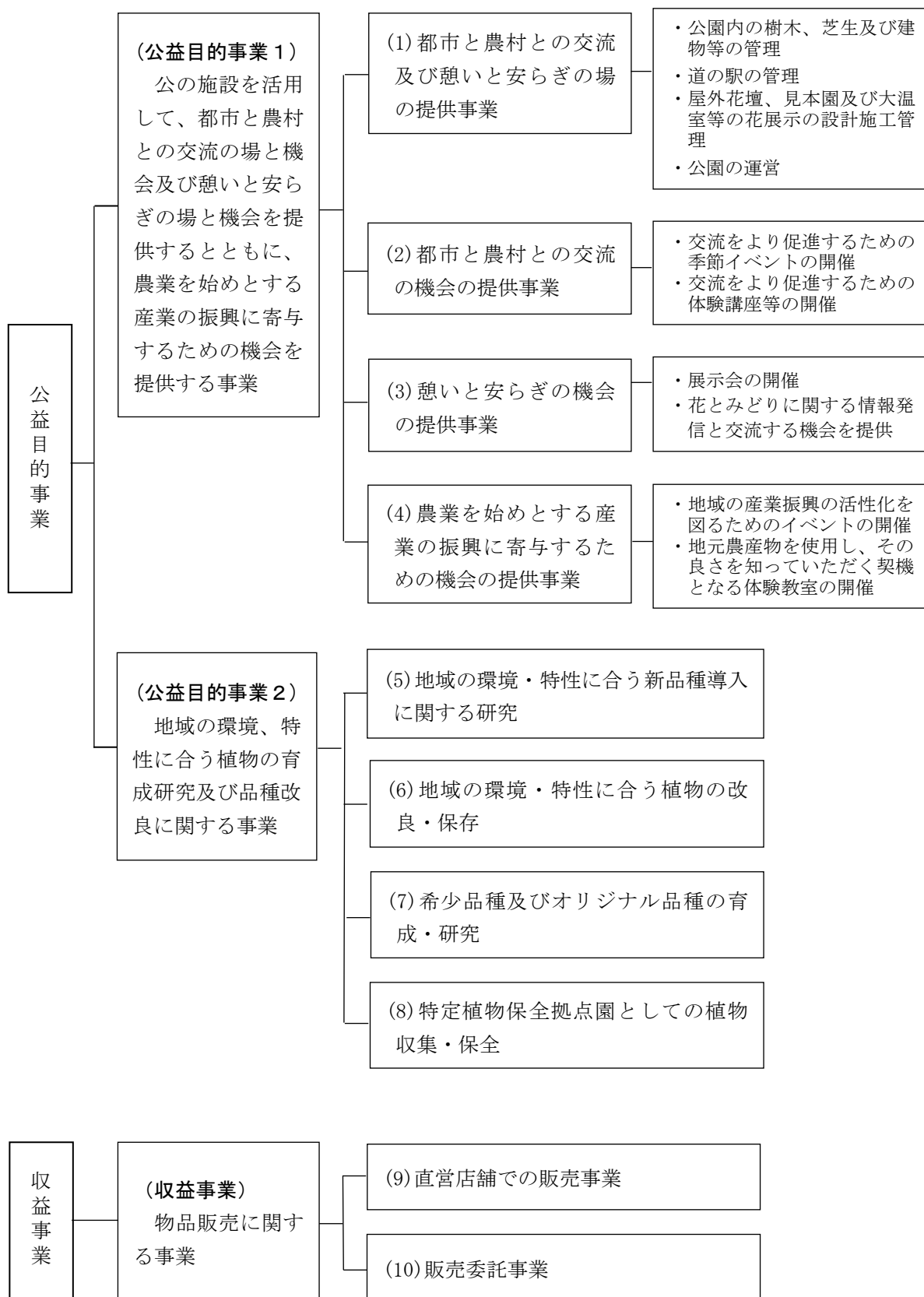
(4) 体験講座・教室

小型モビリティを利用した試乗体験会、芝生エリアを活用したアウトドア体験講座、地元農畜産物を使用したパン、ソーセージ教室等、魅力ある体験メニューを提供します。

(5) 物品販売・飲食

魅力あるイベントと連動したグッズの販売を行うなど、物品販売を強化していきます。
花の大温室内の直営飲食店「カフェ&ブルムスター」では、地元食材を活用した新メニューの開発、BBQガーデン「ピクニック」では、地産地消を意識した季節限定食材の提供や園内の剪定枝等を再生利用した「焚火カフェ」を実施していきます。

3 事業体系図



4 事業別計画書

(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

目的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 園内花壇を魅力ある植栽エリアへリニューアル 令和4年度改修後のティンクルガーデン植栽の充実 ムーンライトウォーク改修基本設計 植物名のラベル作成、取付け（年間100枚） 品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け（年間20枚）
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等 デンパーク風車外壁修繕の工程調整と安全対策 混みあった高木剪定、伐採の実施 建物及び設備の老朽化対策 第4駐車場、職員駐車場照明LED化の工程調整と安全対策 園路街路灯LED化更新に向けた整備計画の検討 安全安心な園内施設の管理 建物、設備、ベンチ、遊具など ジャブジャブ池水遊び場の水質管理
道の駅の管理	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅の方向性の検討
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の保守点検等
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計 施工管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 各種屋外花壇の管理 12か所のコンセプトが異なる屋外ガーデンの維持管理 品種見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア）の維持管理 トピアリーの作成管理 1年草花壇の設計、管理 秘密の花園の設計、管理 花の大温室フローラルプレイスでのフラワーショーの開催 アーリーサマーフラワーショー 4/ 8～ 5/29 トロピカルフラワーショー 6/ 3～ 9/25 ハロウィンフラワーショー 9/30～11/ 6 クリスマスフラワーショー 11/11～ 1/14 スプリングフラワーショー 1/24～ 4/ 1 花の大温室フローラルプレイス奥ガーデンルームの展示 特別展示（6回） エキウム展、ペラルゴニウム展、キボウシ展、ハイドロカルチャー展、トウガラシ展、ツバキ展 企画展示（2回） ウィンターガーデン、バレンタインフラワーショー 屋外花壇植物の見頃に合わせた情報提供 見頃の植物の説明パネルを現場に設置50回 屋外花壇や花の大温室フローラルプレイス展示のコンセプトを表示 屋外花壇12回、温室13回 花とみどりのフォトスポット設置 屋外花壇、花の大温室フローラルプレイス内に季節の見頃に合わせ フォトスポットを設置 デンパーク保有植物の品種コレクション展示 デンパーク養生温室の育成植物を花の大温室フローラルプレイスリ ュッケ広場にて4回展示（2023年度前期NHK連続テレビ小説「らん まん」放映に合わせて「牧野富太郎展」開催）

区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載</small>
公園の運営	運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ターゲット層に合わせた広報宣伝活動 テレビCM、新聞折込チラシ、情報誌を活用した広域への情報発信 ホームページ・WEB広告・SNSなどを有効活用し、ターゲット層に焦点を当てたPR活動の実施 市民参加の先行公開を実施
		<ul style="list-style-type: none"> 企業、各種団体への積極的な利用提案 企業等の周年、福利厚生イベント及び展示会等での活用の提案 子ども会、老人クラブ、町内会等へイベント利用の提案
		<ul style="list-style-type: none"> 他の観光施設と連携した観光PR活動 ジブリパークでの市町村フェアへの参加 「どうする家康」大河ドラマ館との入園料相互割引の実施 KITTE名古屋における観光PR活動
		<ul style="list-style-type: none"> 集客イベントの開催 花木園エリアを有効活用しながらアクティビティ体験（バンジートランポリン、アクアボールなど）やクイズラリーなど園全体を活用した通年のイベントの強化
		<ul style="list-style-type: none"> 企画展の開催 ステージイベントのない平日でも楽しんでいただけるような企画展の開催（「シルバニアファミリー展」、「猫のダヤン展」など）
	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 子ども用屋内遊戯施設「あそぼ～ネ」の運営 遊具を更新して魅力度を増加 新型コロナウイルス感染症対策 基本的な感染防止対策を継続 市民無料入園（市民感謝デー）試行
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 園内の暑熱対策 ジャブジャブ池周辺ほか日差し対策の推進 園内案内看板の見直し 駐車場送迎区画の調査研究 正面ゲート前ハンギングバスケット更新の検討

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業（公益目的事業1）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりのふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載
展示会の開催	運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会の開催 春の山野草展 4月 <u>トールペイント展</u> 4月 エンジョイ写真講座展 7月 あかりアート展 9月 表装展 10月 秋の山野草展 10月 アートフラワー展 10月 菊花展 11月 J A P A 写真展 12月 フォトコンテスト優秀作品展 2月 その他随時実施
花とみどりに関する情報発信と交流する機会を提供	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の植物ガイド実施及び改善 ・来園の動機につながる花とみどりの情報配信 ホームページにて花の見頃の情報を随時更新（年間目標約300種目） 日本植物園協会主催の植物園オンラインツアーに参加 園内の案内マップで花の見どころを紹介（毎週） ・デンパーク養生温室の珍しい植物や話題性のある未公開の植物の展示 5品種 ・子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施 4回（うち新規「サルビア」）
	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>初心者向け園芸講座の開催</u> <u>夏休み期間に親子向け講座を開催</u>

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業（公益目的事業1）

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営 企画係	・ J Aまつり共催 11月
		・ 安城農林高等学校実習梅園の一般公開 2月～ 3月
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	・ <u>地元スポーツチームと連携したイベント等の実施</u> <u>シーホース三河や安城市ホームチーム（デンソーブライトペガサス、アイシンウイングス、GTRニッセイ）などをPR</u>
		・ <u>地域の産業振興イベント「安城の日」の開催</u> <u>地元企業・事業者、花き園芸を始めとする各種農業者団体、観光協会等と協力し、地元産業の情報を発信するイベントを開催</u>
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ作り体験教室の開催
		・ 生地に地元産小麦粉（きぬあかり）及び米粉を使用し、期間限定フレーバーを使用したクッキー作り体験教室の開催
		・ 県内産の豚肉を使用したデンパークオリジナルソーセージ入りパン作り体験教室の開催
		・ 地元農産物（大豆、いちご）を使用した味噌仕込み体験教室及びいちご大福作り体験教室の開催
		・ 安城名産「和泉そうめん」を使用した流しそうめん体験の開催

(5)～(8) 地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業（公益目的事業2）

目的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	・ 新品種育成の取り組みと植物の公開（5品種）
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		・ 日本有数のコレクション数のシザンサス1品種の形質維持のため、他品種との交配を行い育成し選抜 令和6年度シザンサス展に向け播種
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		・ 世界で唯一の品種ローズクォーツを含むエキウムの交配種の育成、展示及び採種
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		・ 希少品種のブルーアマリリス、シヨクダイオオコンニャクの育成と開花調査
		・ デンパークオリジナル品種のネリネ、アマリリス、サラセニアの育成
		・ 日本植物園協会の特定植物保全拠点園としてサルビア属120品種、ガマズミ属50品種、メギ属（旧ヒイラギナンテン属）30品種、ギボウシ属130品種の保全、展示及び収集

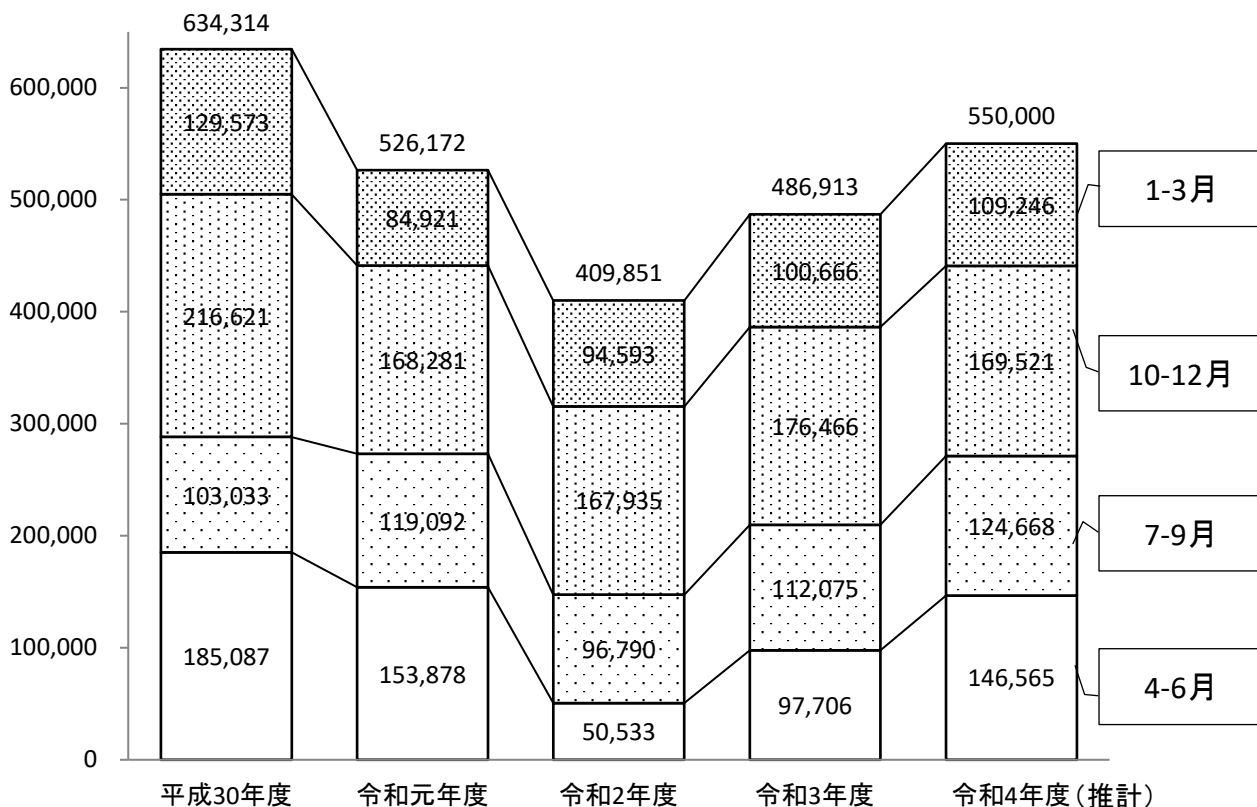
(9)・(10) 物品販売に関する事業（収益事業）

<p>目 的</p>	<p>デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託（移動販売事業者）、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施に当たっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。</p>	
<p>区 分</p>	<p>担当</p>	<p>主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載</p>
<p>直営店舗での販売事業</p>	<p>事業係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食分野の販売強化 花の大温室フローラルプレイス内「カフェ&ブロムスター」で地元食材を活用した新メニュー開発 ・ デンパークオリジナル土産品の販売促進 市内洋菓子店「CINQ」とコラボレーションし、「安城産いちじくガトーバー」の販売促進を強化 お中元やお歳暮、ふるさと納税返礼品の登録 NHK大河ドラマ「どうする家康」のロゴシールを貼付け販売 ・ B B Qガーデン「ピクニック」の利用促進 地産地消を意識した季節限定食材の提供 園内で出た剪定枝等を再生利用した「焚火カフェ」の営業 ・ ブランド力のある魅力的な商品の販売 魅力ある催事企画による販売強化 「シルバニアファミリー展」 「恐竜迷路」 「猫のダヤン展」 「くまのがっこう展」 「ひつじのショーとピングー展」
<p>販売委託事業</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存施設やエリアを有効活用した集客力のあるイベントの開催 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」の運営 SNS等を活用した「ディノランド」のプロモーションを展開 ・ 催事企画を伴う体験やアクティビティ体験の販売 バンジートランポリン、アクアボール体験等を四季のイベントに合わせて開催 ・ 自動販売機による飲食物等の販売

5 諸実績の推移 (令和4年度は推計)

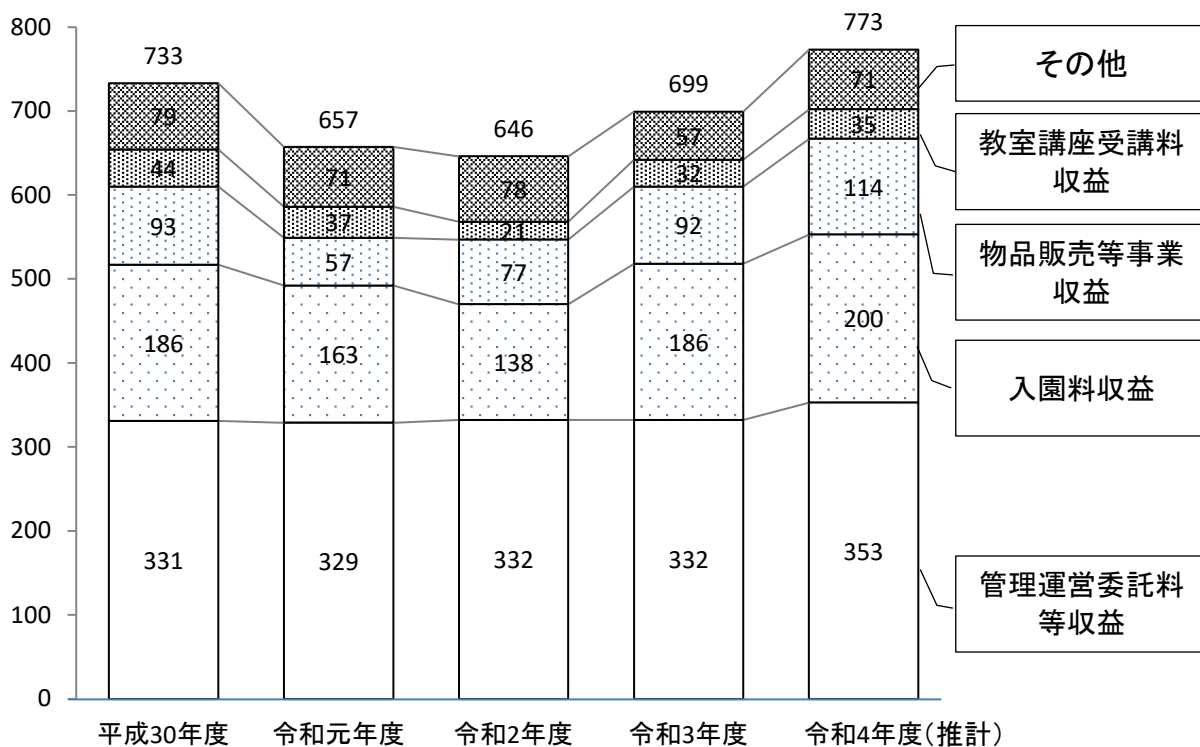
【単位:人】

入園者数の推移(直近5年間)



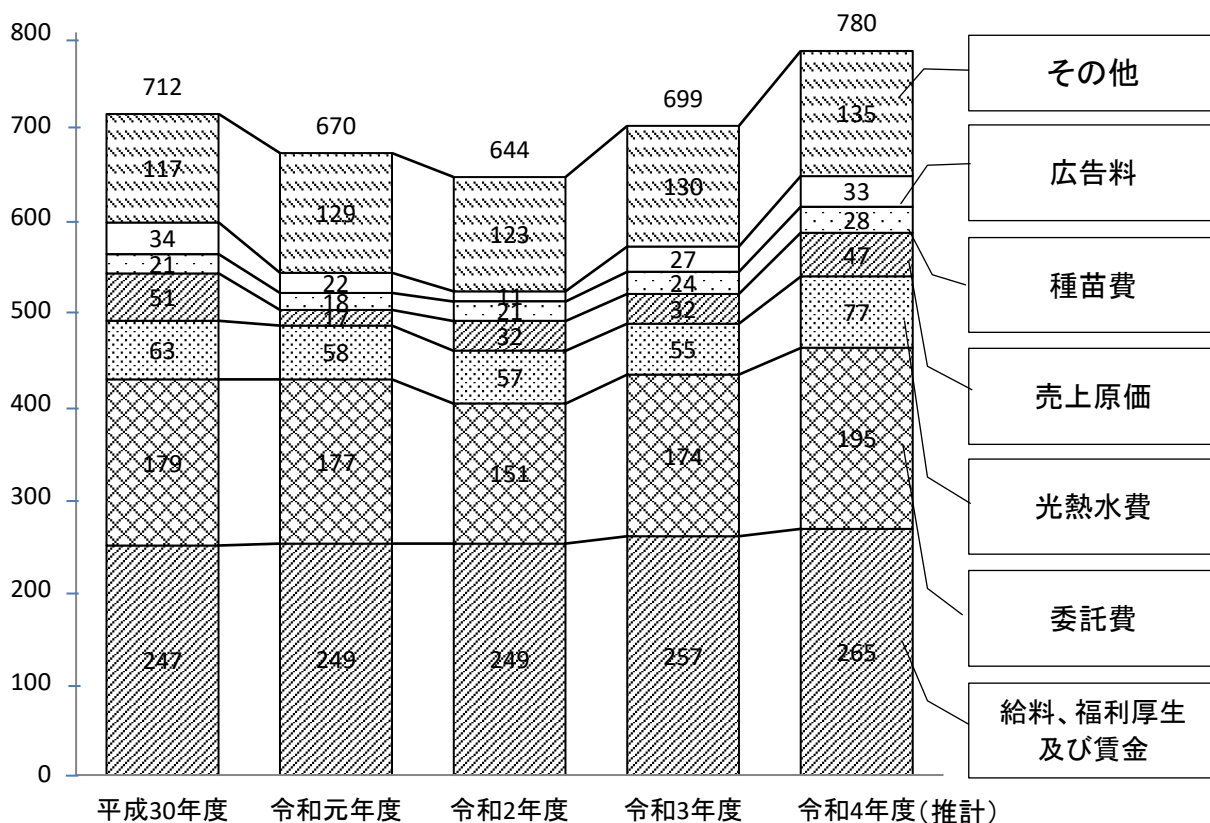
【単位:百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



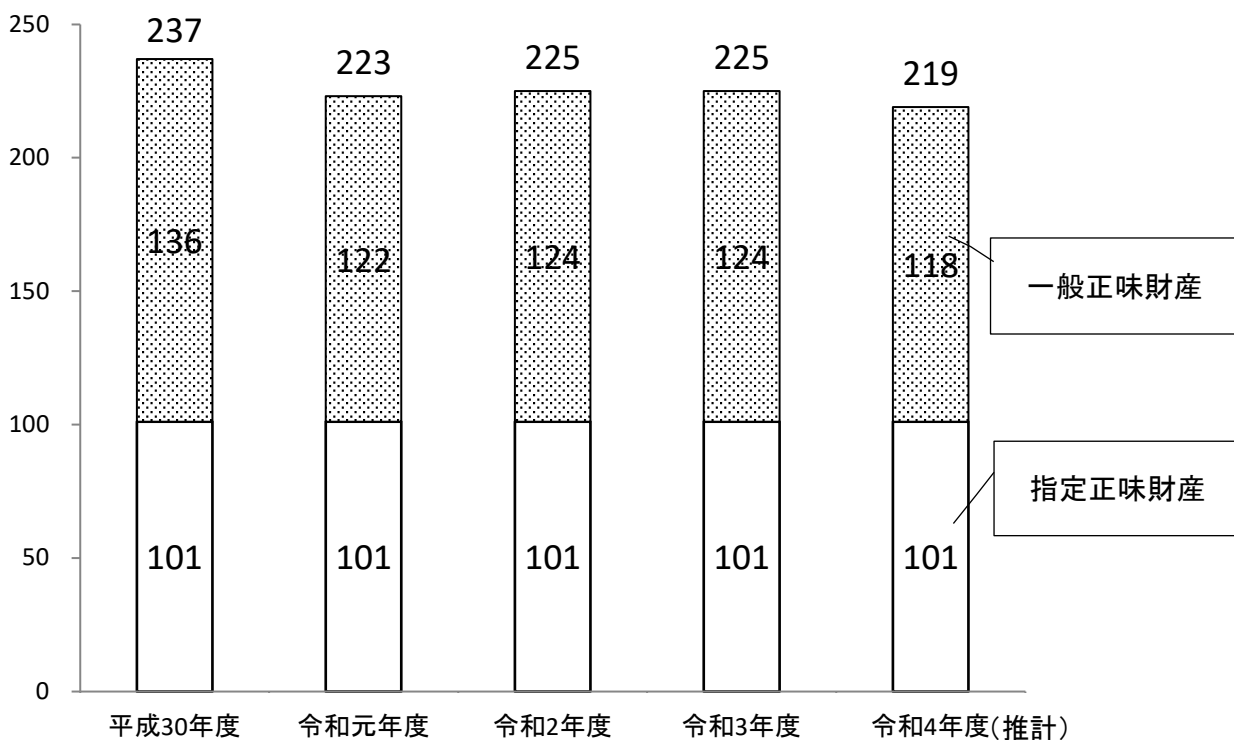
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



令和5年度公益財団法人安城都市農業振興協会収支予算書

[令和5年4月1日から令和6年3月31日まで]

(単位:円)

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
1	I 一般正味財産増減の部				
2	1 経常増減の部				
3	(1)経常収益				
4	①基本財産運用益	2,000	2,000	0	
5	基本財産受取利息	2,000	2,000	0	
6	②特定資産運用益	30,000	6,000	24,000	
7	特定資産受取利息	30,000	6,000	24,000	
8	③事業収益	699,703,000	717,192,000	△ 17,489,000	
9	管理運営委託料等収益	332,200,000	352,200,000	△ 20,000,000	
10	指定管理料収益	332,200,000	332,200,000	0	
11	イベント受託収益	0	20,000,000	△ 20,000,000	
12	施設利用等収益	220,823,000	221,622,000	△ 799,000	
13	入園料収益	195,000,000	195,000,000	0	
14	研修室等利用料収益	1,200,000	1,200,000	0	
15	遊戯施設利用料収益	24,623,000	25,422,000	△ 799,000	
16	教室講座受講料収益	37,500,000	35,000,000	2,500,000	
17	教室講座受講料収益	37,500,000	35,000,000	2,500,000	
18	物品販売等事業収益	109,180,000	108,370,000	810,000	
19	販売事業収益	84,640,000	87,840,000	△ 3,200,000	
20	販売委託等事業収益	24,470,000	20,460,000	4,010,000	
21	雑収益	70,000	70,000	0	
22	④運営協力金等収益	9,900,000	10,400,000	△ 500,000	
23	テナント運営協力金収益	9,500,000	10,000,000	△ 500,000	
24	その他協力金収益	400,000	400,000	0	
25	⑤雑収益	30,000,000	23,000,000	7,000,000	
26	雑収益	30,000,000	23,000,000	7,000,000	
27	経常収益計	739,635,000	750,600,000	△ 10,965,000	

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
28	(2)經常費用				
29	①事業費	728,047,000	739,155,000	△ 11,108,000	
30	諸謝金	2,450,000	2,450,000	0	
31	給料手当	136,836,000	134,700,000	2,136,000	
32	福利厚生費	33,033,000	31,600,000	1,433,000	
33	臨時雇賃金	93,462,000	89,290,000	4,172,000	
34	被服費	813,000	1,996,000	△ 1,183,000	
35	旅費交通費	256,000	427,000	△ 171,000	
36	交際費	60,000	60,000	0	
37	消耗品費	14,105,000	12,355,000	1,750,000	
38	消耗品器具備品費	0	0	0	
39	光熱水料費	68,102,000	58,169,000	9,933,000	
40	燃料費	929,000	796,000	133,000	
41	原材料費	22,320,000	22,883,000	△ 563,000	
42	肥料農薬費	1,425,000	1,295,000	130,000	
43	種苗費	25,400,000	28,130,000	△ 2,730,000	
44	印刷製本費	7,022,000	7,314,000	△ 292,000	
45	集客促進費	200,000	100,000	100,000	
46	通信運搬費	1,333,000	1,333,000	0	
47	保険料	1,219,000	1,245,000	△ 26,000	
48	広告料	23,464,000	25,764,000	△ 2,300,000	
49	手数料	5,231,000	6,233,000	△ 1,002,000	
50	委託費	188,627,000	194,581,000	△ 5,954,000	
51	修繕費	12,844,000	13,740,000	△ 896,000	
52	使用料及び賃借料	5,835,000	5,896,000	△ 61,000	
53	租税公課	30,303,000	33,000,000	△ 2,697,000	
54	負担金	11,018,000	11,018,000	0	
55	研修費	500,000	400,000	100,000	
56	退職給付費用	8,660,000	9,960,000	△ 1,300,000	
57	商品仕入費	32,500,000	44,000,000	△ 11,500,000	
58	雑費	100,000	420,000	△ 320,000	
59	②管理費	11,588,000	11,445,000	143,000	
60	役員報酬	450,000	450,000	0	
61	諸謝金	406,000	406,000	0	
62	給料手当	3,650,000	3,700,000	△ 50,000	

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
63	福利厚生費	3,100,000	3,000,000	100,000	
64	被服費	50,000	50,000	0	
65	旅費交通費	52,000	30,000	22,000	
66	交際費	10,000	10,000	0	
67	消耗品費	197,000	186,000	11,000	
68	印刷製本費	12,000	10,000	2,000	
69	通信運搬費	20,000	20,000	0	
70	保険料	95,000	95,000	0	
71	手数料	190,000	140,000	50,000	
72	委託費	1,298,000	1,246,000	52,000	
73	使用料及び賃借料	551,000	551,000	0	
74	租税公課	4,000	4,000	0	
75	負担金	1,263,000	1,267,000	△ 4,000	
76	退職給付費用	240,000	280,000	△ 40,000	
77	経常費用計	739,635,000	750,600,000	△ 10,965,000	
78	当期経常増減額	0	0	0	
79	2 経常外増減の部				
80	(1) 経常外収益				
81	経常外収益計	0	0	0	
82	(2) 経常外費用				
83	経常外費用計	0	0	0	
84	当期経常外増減額	0	0	0	
85	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
86	当期一般正味財産増減額	0		0	
87	一般正味財産期首残高	124,964,919	124,811,966	152,953	
88	一般正味財産期末残高	124,964,919	124,811,966	152,953	
89	II 指定正味財産増減の部				
90	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
91	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0	
92	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0	
93	III 正味財産期末残高	225,964,919	225,811,966	152,953	

※一般正味財産期首残高は、前年度の決算期末残高を参考値として掲載しています。

令和5年度公益財団法人安城都市農業振興協会収支予算書(内訳表)

[令和5年4月1日から令和6年3月31日まで]

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	5年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2		小計				
		共通						
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1)経常収益								
①基本財産運用益	2,000	0	0	2,000	0	2,000	2,000	0
基本財産受取利息	2,000	0	0	2,000	0	2,000	2,000	0
②特定資産運用益	30,000	0	0	30,000	0	30,000	6,000	24,000
特定資産受取利息	30,000	0	0	30,000	0	30,000	6,000	24,000
③事業収益	258,323,000	0	320,612,000	578,935,000	109,180,000	699,703,000	717,192,000	△ 17,489,000
管理運営委託料等収益	0	0	320,612,000	320,612,000	0	332,200,000	352,200,000	△ 20,000,000
指定管理料収益	0	0	320,612,000	320,612,000	0	332,200,000	332,200,000	0
イベント受託収益	0	0	0	0	0	0	20,000,000	△ 20,000,000
施設利用等収益	220,823,000	0	0	220,823,000	0	220,823,000	221,622,000	△ 799,000
入園料収益	195,000,000	0	0	195,000,000	0	195,000,000	195,000,000	0
研修室等利用料収益	1,200,000	0	0	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
遊戯施設利用料収益	24,623,000	0	0	24,623,000	0	24,623,000	25,422,000	△ 799,000
教室講座受講料収益	37,500,000	0	0	37,500,000	0	37,500,000	35,000,000	2,500,000
教室講座受講料収益	37,500,000	0	0	37,500,000	0	37,500,000	35,000,000	2,500,000
物品販売等事業収益	0	0	0	0	109,180,000	109,180,000	108,370,000	810,000
販売事業収益	0	0	0	0	84,640,000	84,640,000	87,840,000	△ 3,200,000
販売委託等事業収益	0	0	0	0	24,470,000	24,470,000	20,460,000	4,010,000
雑収益	0	0	0	0	70,000	70,000	70,000	0
④運営協力金等収益	9,900,000	0	0	9,900,000	0	9,900,000	10,400,000	△ 500,000
テナント運営協力金収益	9,500,000	0	0	9,500,000	0	9,500,000	10,000,000	△ 500,000
その他協力金収益	400,000	0	0	400,000	0	400,000	400,000	0
⑤雑収益	30,000,000	0	0	30,000,000	0	30,000,000	23,000,000	7,000,000
雑収益	30,000,000	0	0	30,000,000	0	30,000,000	23,000,000	7,000,000
経常収益計	298,255,000	0	320,612,000	618,867,000	109,180,000	739,635,000	750,600,000	△ 10,965,000

科 目	公益目的事業会計				法人会計	5年度予算額計	前年度予算額	差額	
	公益目的事業1		公益目的事業2						収益事業会計
	共通	小計	共通	小計					
28 (2)經常費用									
29 ①事業費	627,729,600	8,082,400	0	635,812,000	92,235,000	0	739,155,000	△ 11,108,000	
30 諸謝金	2,450,000	0	0	2,450,000	0	0	2,450,000	0	
31 給料手当	119,079,000	3,907,000	0	122,986,000	13,850,000	0	134,700,000	2,136,000	
32 福利厚生費	28,575,000	835,000	0	29,410,000	3,623,000	0	31,600,000	1,433,000	
33 臨時雇賃金	71,074,000	2,288,000	0	73,362,000	20,100,000	0	89,290,000	4,172,000	
34 被服費	793,000	0	0	793,000	20,000	0	1,996,000	△ 1,183,000	
35 旅費交通費	184,000	0	0	184,000	72,000	0	427,000	△ 171,000	
36 交際費	60,000	0	0	60,000	0	0	60,000	0	
37 消耗品費	11,063,000	42,000	0	11,105,000	3,000,000	0	12,355,000	1,750,000	
38 消耗器具備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	
39 光熱水料費	64,842,000	60,000	0	64,902,000	3,200,000	0	58,169,000	9,933,000	
40 燃料費	809,000	120,000	0	929,000	0	0	796,000	133,000	
41 原材料費	15,305,000	315,000	0	15,620,000	6,700,000	0	22,883,000	△ 563,000	
42 肥料農薬費	1,350,000	75,000	0	1,425,000	0	0	1,295,000	130,000	
43 種苗費	25,382,000	18,000	0	25,400,000	0	0	28,130,000	△ 2,730,000	
44 印刷製本費	7,022,000	0	0	7,022,000	0	0	7,314,000	△ 292,000	
45 集客促進費	200,000	0	0	200,000	0	0	100,000	100,000	
46 通信運搬費	1,223,000	10,000	0	1,233,000	100,000	0	1,333,000	0	
47 保険料	1,171,000	0	0	1,171,000	48,000	0	1,245,000	△ 26,000	
48 広告料	23,264,000	0	0	23,264,000	200,000	0	25,764,000	△ 2,300,000	
49 手数料	4,294,000	2,000	0	4,296,000	935,000	0	6,233,000	△ 1,002,000	
50 委託費	188,059,000	105,000	0	188,164,000	463,000	0	194,581,000	△ 5,954,000	
51 修繕費	12,744,000	0	0	12,744,000	100,000	0	13,740,000	△ 896,000	
52 使用料及び賃借料	4,461,000	0	0	4,461,000	1,374,000	0	5,896,000	△ 61,000	
53 租税公課	25,303,000	0	0	25,303,000	5,000,000	0	33,000,000	△ 2,697,000	
54 研修費	500,000	0	0	500,000	0	0	11,018,000	△ 10,518,000	
55 負担金	10,985,600	32,400	0	11,018,000	0	0	400,000	10,618,000	
56 退職給付費用	7,457,000	273,000	0	7,730,000	930,000	0	9,960,000	△ 1,300,000	

科目	公益目的事業会計				收益事業会計	法人会計	5年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計					
57 商品仕入費	0	0	0	0	32,500,000	0	32,500,000	44,000,000	△ 11,500,000
58 雑費	80,000	0	0	80,000	20,000	0	100,000	420,000	△ 320,000
59 ②管理費	0	0	0	0	0	11,588,000	11,588,000	11,445,000	143,000
60 役員報酬	0	0	0	0	0	450,000	450,000	450,000	0
61 諸謝金	0	0	0	0	0	406,000	406,000	406,000	0
62 給料手当	0	0	0	0	0	3,650,000	3,650,000	3,700,000	△ 50,000
63 福利厚生費	0	0	0	0	0	3,100,000	3,100,000	3,000,000	100,000
64 被服費	0	0	0	0	0	50,000	50,000	50,000	0
65 旅費交通費	0	0	0	0	0	52,000	52,000	30,000	22,000
66 交際費	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000	0
67 消耗品費	0	0	0	0	0	197,000	197,000	186,000	11,000
68 印刷製本費	0	0	0	0	0	12,000	12,000	10,000	2,000
69 通信運搬費	0	0	0	0	0	20,000	20,000	20,000	0
70 保険料	0	0	0	0	0	95,000	95,000	95,000	0
71 手数料	0	0	0	0	0	190,000	190,000	140,000	50,000
72 委託費	0	0	0	0	0	1,298,000	1,298,000	1,246,000	52,000
73 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	551,000	551,000	551,000	0
74 租税公課	0	0	0	0	0	4,000	4,000	4,000	0
75 負担金	0	0	0	0	0	1,263,000	1,263,000	1,267,000	△ 4,000
76 退職給付費用	0	0	0	0	0	240,000	240,000	280,000	△ 40,000
77 経常費用計	627,729,600	8,082,400	0	635,812,000	92,235,000	11,588,000	739,635,000	750,600,000	△ 10,965,000
78 当期経常増減額	△ 329,474,600	△ 8,082,400	320,612,000	△ 16,945,000	16,945,000	0	0	0	0

科 目	公益目的事業会計			小計	法人会計	5年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通					
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	7,738,468	7,738,468	△ 7,738,468	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 329,474,600	△ 8,082,400	328,350,468	△ 9,206,532	9,206,532	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 329,474,600	△ 8,082,400	328,350,468	△ 9,206,532	9,206,532	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	54,010,867	54,010,867	69,954,052	1,000,000	124,811,966	152,953
一般正味財産期末残高	△ 329,474,600	△ 8,082,400	382,361,335	44,804,335	79,160,584	1,000,000	124,811,966	152,953
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0	101,000,000	0
指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0	101,000,000	0
III 正味財産期末残高	△ 329,474,600	△ 8,082,400	483,361,335	145,804,335	79,160,584	1,000,000	225,811,966	152,953

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

令和5年度中における資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

令和5年度中における設備投資の予定はありません。

報告第10号

公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、公益財団法人安城市学校給食協会の令和4年度事業報告及び決算並びに令和5年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和5年6月8日提出

安城市長 三星 元 人

経営状況報告書

令和4年度事業報告書及び決算報告書

令和5年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

目 次

1 令和4年度事業報告書及び決算報告書	1
2 令和5年度事業計画書及び収支予算書	25

令和4年度
事業報告書及び決算報告書

公益財団法人安城市学校給食協会

I 事業報告

1 協会の概要

本協会は、従前の安城市施設管理協会を給食に特化した法人とするため、平成27年4月に一般財団法人安城市学校給食協会として設立されました。

協会の目的は、安城市内の小中学校、認定こども園、保育園等における給食事業の実施及び給食調理に関連した食育事業を実施することにより、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することで、そのための事業を実施してきました。

また、安城市の設置する施設の管理運営事業の一部を担当してきました。

平成29年4月には愛知県知事から公益財団法人の認可を受け、食育推進事業に積極的に取り組み、「子どもたちに食べる楽しさと健康を届けたい」をモットーに、安全・安心でバランスのとれたおいしい給食を提供しています。

(沿革)

昭和54年4月1日	都市施設管理協会発足
昭和63年4月1日	学校給食協会発足
平成元年4月1日	学校給食協会を文教施設協会に名称変更
平成4年4月1日	公園施設管理協会発足
平成9年4月1日	文教施設協会から学校給食協会が分離独立
平成12年4月1日	4協会が合併し、施設管理協会発足
平成27年4月1日	組織強化と給食事業に特化するため、 一般財団法人安城市学校給食協会を設立
平成29年4月1日	公益財団法人安城市学校給食協会に移行

2 事業実施の総括

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

子どもたちが様々な体験を通して、作る喜び、親子で食する楽しさ、作ってくれた人への感謝の気持ちを持ち、健全な食生活を送ることができるように事業を実施しています。

本年度は安城市制施行70周年記念事業として、地場産物（安城市産）を使用した家庭でも調理場でも調理できる料理のレシピを募る「学校給食レシピコンテスト」を開催しました。市長賞（最優秀賞）を受賞した「安城ハーモニーカレー」は、令和5年2月の給食で市内の小中学校に提供されました。

また、新規事業として、普段立ち入れない調理場内で調理方法や調理器具の使い方を体験する「夏休み！ワクワク調理場探検」を開催しました。

さらに、調理場の施設見学時や学校において、調理場のことを分かりやすく紹介できるように、北部学校給食共同調理場で行っていることをまとめたDVDを作成し、市内の小中学校に配付しました。

今後も多くの方に給食への関心を持っていただき、子どもたちの知育、徳育及び体育の基礎となるように食育推進事業を継続していきます。

(2) 学校給食の調理等に関する事業

安全・安心でバランスの取れたおいしい給食を提供するため、学校給食衛生管理マニュアルを徹底して給食調理業務を実施しました。

新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等に伴い、1万9千食余が欠食となりましたが、給食物資につきましては北部学校給食共同調理場、中部学校給食共同調理場及び南部学校給食共同調理場の3場間で調整して他場で使用するなど、損失を最小限に抑えるように努めました。

3場全体では、年間10億8,844万円余の給食物資を購入し、年間427万食余、1日当たり2万2千食余の調理を行いました。

(3) その他の事業

市役所庁舎内の印刷業務を実施しました。

3 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 評議員会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和4年5月25日	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について 第2号議案 評議員及び役員の解任及び選任について	可決 可決
第2回 令和4年11月18日	報告1 令和4年度補正予算(第1号)について 報告2 令和4年度予算執行状況について 報告3 令和4年度事業実施状況について 報告4 「学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージ」の入選作品について 報告5 学校給食レシピコンテストの結果について	

(2) 理事会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和4年5月10日	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について 第2号議案 令和4年度第1回評議員会の招集について 報告事項 職務の執行状況について	可決 可決
第2回 令和4年10月24日 書面決議	第3号議案 令和4年度補正予算(第1号)について 第4号議案 令和4年度第2回評議員会の招集について 報告事項 学校給食レシピコンテストの結果について	可決 可決
第3回 令和5年3月20日	第5号議案 令和4年度補正予算(第2号)について 第6号議案 令和5年度事業計画及び収支予算について 第7号議案 安城市学校給食協会就業規則の一部改正について 報告事項 職務の執行状況及び評議員の辞任について	可決 可決 可決

(3) 監査の実施

実施年月日	議事等の内容	備考
令和4年4月27日	令和3年度決算監査	
令和4年10月5日	令和4年度予算執行中間監査	

4 公益目的事業

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

① 食育の普及啓発事業

協会を広く市民に周知し、学校給食及び食育への関心を高めてもらうため、イメージキャラクター「あんきゅー」を活用したPR用品の配布や給食配送車への貼付などの啓発をしました。

また、協会ホームページに給食メニューの写真や献立に関する協会からのメッセージ、給食人気メニューと郷土料理のレシピを掲載するなど、給食に関する情報と魅力を発信したほか、調理場の施設見学時や学校において、調理場のことを分かりやすく紹介できるように、北部学校給食共同調理場で行っていることをまとめたDVDを作成し、市内の小中学校に配付しました。

さらに、保育園及び認定こども園の園児を対象として「出前講座」を行い、調理員が手作りした「あんきゅーパペット（操り人形）」を使用して、衛生面の大切さや給食調理場の様子を紹介しました。

【出前講座実施状況】

実施園数等	参加者数
6園（6回）	190人



【ホームページアクセス件数】

月間アクセス件数		1日当たりアクセス件数	
平均	5,358件	平均	176件

② 学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージの募集事業

作文、絵画・ポスターの部では、忘れられない給食メニュー、給食当番の思い出や給食のエピソードなど学校給食に関するものを小学6年生を対象に募集しました。

メッセージの部では、中学3年生を対象に調理員へのメッセージを募集し、9年間お世話になったこと、そして調理場で働く人への感謝の気持ちが込められたものが多く寄せられました。



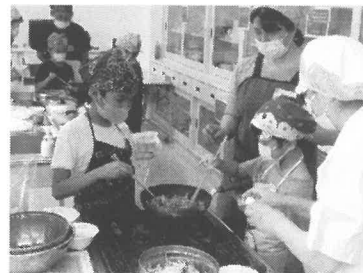
【募集・応募状況】

募集期間		7月21日～9月9日	
応募 点数	作文	19点	(昨年度 31点)
	絵画・ポスター	41点	(昨年度 72点)
	メッセージ	280点	(昨年度 198点)
入賞点数		各部門	市長賞1点 議長賞1点 教育長賞2点 給食協会賞5点

③ 親子給食調理教室開催事業

学校給食の人気メニューを小学生とその保護者で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解と作る喜び、親子で食する楽しさを感じてもらうことができました。

また、効果を高めるため、参加者に修了証を交付しました。



【実施状況】

開催日時	8月4日 午前10時～午後1時
会場	へきしんギャラクシープラザ（文化センター）
参加者数	8組16人
メニュー	ビビンバ、わかめスープ、ぶどうゼリー

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持ってもらうため、保育園等への新入园児及び小学校への新入学児の保護者を対象とした施設見学及び給食の試食会を開催しました。

また、「夏休み！ワクワク調理場探検」を実施し、普段立ち入れない調理場内で調理方法及び調理器具の使い方を体験してもらうことで、給食がどのように作られるかを楽しく学んでもらいました。

【実施状況】施設見学・試食会

区分	参加者数
新入园編（1回）	8人
小学校新入学編（2回）	23人



【実施状況】夏休み！ワクワク調理場探検

区分	参加者数
小学3年生～6年生	15人



令和4年7月26日 公益財団法人安城市学校給食協会 北部調理場

⑤ 地元食材の啓発事業

地元食材啓発のため、令和5年1月に米をテーマにした「食育通信」を発行しました。米の特徴、栽培方法並びに生産農家から児童及び生徒に向けたメッセージなどを紹介した内容となっており、各学校の教室に掲示してもらうことで、地元食材の啓発をしました。

また、安城市制施行70周年記念事業として、地場産物（安城市産）を使用した家庭でも調理場でも調理できる料理のレシピを募る「学校給食レシピコンテスト」を開催しました。市長賞（最優秀賞）を受賞した「安城ハーモニーカレー」は、令和5年2月の給食で市内の小中学校に提供されました。

【募集・応募状況】

募 集 期 間	令和4年5月2日～7月29日
応 募 点 数	196点
入 賞 点 数	各部門 市長賞1点 議長賞1点 教育長賞1点 給食協会賞7点



市長賞
【安城ハーモニーカレー】

【食育通信】



(2) 学校給食の調理等に関する事業

① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒、園児等に年間427万食余の給食の提供に必要な給食用主食及び副食物資を10億8,844万円余で購入しました。

なお、これらの給食用物資は、協会職員のほか県栄養士及び市職員で構成される物資検討会議で毎月選定しています。

ア 給食実施状況

区 分	学校(園)数	給食実施日数	年間調理食数	
			今年度	前年度
小学校	21校	190日	2,174,889食	2,225,124食
中学校	8校	190日	1,064,598食	1,076,015食
認定こども園	9園	233日	205,816食	142,325食
保育園	18園	233日	762,798食	836,902食
サルビア学園	1園	222日	16,602食	16,879食
調理場			46,807食	45,668食
計	57校園		4,271,510食	4,342,913食

イ 給食用物資納入業者

区 分	契約業者数	
	今年度	前年度
市内業者	7業者	8業者
市外業者	23業者	24業者
計	30業者	32業者

ウ 物資検討会 検討品目数

区 分	検討品目数	
	今年度	前年度
月物資	744品目	807品目
学期物資	9品目	17品目
年間物資	233品目	242品目
計	986品目	1,066品目

エ 物資購入実績(種類別)

区 分	購入金額	
	今年度	前年度
主食(パン、ごはん、めん)	238,622,606円	242,255,488円
牛乳	221,360,016円	220,186,258円
副食(主菜、副菜他)	628,457,577円	633,795,452円
計	1,088,440,199円	1,096,237,198円

オ 物資購入実績（月別）

区分	小学校	中学校	認定こども園・保育園 ・サルビア学園	計
4月	38,333,938 円	22,984,009 円	16,008,567 円	77,326,514 円
5月	55,606,913 円	30,772,980 円	16,459,735 円	102,839,628 円
6月	66,122,517 円	36,639,413 円	19,476,279 円	122,238,209 円
7月	35,745,155 円	21,297,955 円	17,549,832 円	74,592,942 円
8月	— 円	— 円	13,243,094 円	13,243,094 円
9月	56,088,385 円	32,610,294 円	17,612,232 円	106,310,911 円
10月	56,804,521 円	31,847,065 円	17,110,507 円	105,762,093 円
11月	58,079,117 円	33,122,815 円	17,528,682 円	108,730,614 円
12月	47,460,553 円	25,887,461 円	16,344,571 円	89,692,585 円
1月	48,461,310 円	25,472,268 円	15,991,042 円	89,924,620 円
2月	60,641,065 円	33,150,296 円	18,031,459 円	111,822,820 円
3月	47,787,707 円	19,643,497 円	18,524,965 円	85,956,169 円
合計	571,131,181 円	313,428,053 円	203,880,965 円	1,088,440,199 円
業者負担分※1	△ 338,370 円	△ 91,015 円	△ 216,735 円	△ 646,120 円
コロナ損失分※2	△ 498,601 円	△ 639,924 円	△ 845,751 円	△ 1,984,276 円
差引額	570,294,210 円	312,697,114 円	202,818,479 円	1,085,809,803 円
前年度	580,217,413 円	314,227,500 円	201,792,285 円	1,096,237,198 円

※1 業者負担分とは、納品時に不具合があった場合、代替品等追加となった分を業者が負担した費用

※2 コロナ損失分とは、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等に伴う損失

② 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する副食調理を行いました。

ア 北部学校給食共同調理場

給食実施校及び基準食数

(令和4年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城中部	19	514	37	安城南	25	841	50
安城東部	18	517	37	安城北	27	876	57
安城北部	27	772	46	東山	23	770	51
錦町	21	616	39	篠目	22	714	54
志貴	9	164	16	計4校	97	3,201	212
作野	20	550	36				
里町	19	521	29				
桜町	19	544	39				
新田	15	396	25				
今池	15	355	29				
梨の里	18	484	35				
計11校	200	5,433	368				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食数	実施日数	食数	食数	
4月	13	71,350	13	44,131	1,310	116,791
5月	19	107,497	19	60,356	1,920	169,773
6月	22	125,871	22	69,970	2,200	198,041
7月	12	68,098	12	40,238	1,181	109,517
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	107,150	19	61,976	1,918	171,044
10月	20	110,224	20	63,858	2,013	176,095
11月	20	111,341	20	63,353	2,022	176,716
12月	16	91,434	16	49,508	1,575	142,517
1月	15	86,219	15	46,370	1,518	134,107
2月	19	108,140	19	60,463	1,930	170,533
3月	15	84,079	15	34,906	1,633	120,618
計	190	1,071,403	190	595,129	19,220	1,685,752
前年度	191	1,045,890	191	604,913	18,035	1,668,838

イ 中部学校給食共同調理場

給食実施園及び基準食数

(令和4年4月1日)

公立 保育園名	園児数	職員数	公立 保育園名	園児数	職員数	公立認定 こども園名	園児数	職員数
安城	190	35	錦	171	37	城ケ入	47	9
あけぼの	274	40	作野	175	41	東部	38	11
和泉	248	42				高棚	37	11
さくら	266	35				えのき	39	8
二本木	230	45				三ツ川	51	12
ゆたか	161	35	計8園	1,715	310	計5園	212	51

事業団 保育園名	園児数	職員数	事業団 保育園名	園児数	職員数	事業団認定 こども園名	園児数	職員数
南部	125	26	みのわ	226	39	安城	189	16
西部	117	22	新田	105	20	さくの	211	22
東端	55	14	赤松	79	16	安城北部	85	11
志貴	65	14	みその	77	22	東栄	106	13
小川	137	25	桜井	83	20	計4園	591	62
			計10園	1,069	218			

公立児童発達 支援センター名	園児数	職員数
サルビア学園	53	26

調理食数

区分	保育園		認定こども園		サルビア学園		調理場	食数合計
	実施 日数	食数	実施 日数	食数	実施 日数	食数	食数	
4月	18	59,036	18	16,793	14	1,106	1,000	77,935
5月	19	62,937	19	17,923	19	1,513	1,075	83,448
6月	22	73,218	22	21,117	19	1,512	1,246	97,093
7月	20	64,779	20	16,357	20	1,566	1,117	83,819
8月	18	55,623	18	9,288	18	1,320	976	67,207
9月	20	65,857	20	18,811	20	1,480	1,117	87,265
10月	20	64,465	20	18,322	20	1,480	1,140	85,407
11月	20	65,705	20	19,078	19	1,406	1,115	87,304
12月	19	63,516	19	17,155	19	1,406	1,009	83,086
1月	17	56,430	17	15,586	17	1,203	911	74,130
2月	19	63,514	19	17,842	19	1,368	1,019	83,743
3月	21	67,718	21	17,544	18	1,242	1,124	87,628
計	233	762,798	233	205,816	222	16,602	12,849	998,065
前年度	232	836,902	231	142,325	219	16,879	12,548	1,008,654

ウ 南部学校給食共同調理場

給食実施校及び基準食数

(令和4年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城南部	21	569	35	明 祥	14	425	35
安城西部	20	526	39	安 城 西	24	828	60
高 棚	13	274	26	桜 井	22	715	50
明 和	14	346	34	安 祥	18	569	48
桜 井	32	943	64	計 4 校	78	2,537	193
祥 南	15	292	36				
丈 山	24	713	47				
二 本 木	26	766	51				
桜 林	20	553	35				
三河安城	22	612	43				
計10校	207	5,594	410				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食 数	実施日数	食 数	食 数	
4月	13	75,390	13	33,727	998	110,115
5月	19	110,656	19	48,892	1,454	161,002
6月	22	128,769	22	53,757	1,701	184,227
7月	12	70,586	12	31,926	927	103,439
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	110,143	19	50,766	1,458	162,367
10月	20	114,018	20	48,880	1,553	164,451
11月	20	114,183	20	49,100	1,573	164,856
12月	16	92,606	16	39,314	1,235	133,155
1月	15	88,510	15	37,570	1,154	127,234
2月	19	111,890	19	47,557	1,472	160,919
3月	15	86,735	15	27,980	1,213	115,928
計	190	1,103,486	190	469,469	14,738	1,587,693
前年度	191	1,179,234	191	471,102	15,085	1,665,421

5 その他の事業

安城市からの委託を受け、施設の管理業務を行いました。

事業名	事業内容
市役所庁内印刷業務	文書の印刷業務

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、定款第11条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

II 決算報告

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	274,832,443	218,741,210	56,091,233
流動資産合計	274,832,443	218,741,210	56,091,233
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	285,056,073	293,523,171	△ 8,467,098
特定資産合計	285,056,073	293,523,171	△ 8,467,098
固定資産合計	288,056,073	296,523,171	△ 8,467,098
資産合計	562,888,516	515,264,381	47,624,135
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	274,637,771	218,583,977	56,053,794
預り金	194,672	157,233	37,439
流動負債合計	274,832,443	218,741,210	56,091,233
2 固定負債			
退職給付引当金	285,056,073	293,523,171	△ 8,467,098
固定負債合計	285,056,073	293,523,171	△ 8,467,098
負債合計	559,888,516	512,264,381	47,624,135
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への 充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	562,888,516	515,264,381	47,624,135

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	60	300	△ 240
基本財産受取利息	60	300	△ 240
特定資産運用益	212,847	180,463	32,384
特定資産受取利息	212,847	180,463	32,384
事業収益	1,308,340,175	1,320,850,685	△ 12,510,510
業務受託収益	1,308,332,975	1,320,850,685	△ 12,517,710
総務課分	1,107,308,412	1,119,058,400	△ 11,749,988
保育課分	198,029,747	198,736,960	△ 707,213
子ども発達支援課分	2,994,816	3,055,325	△ 60,509
受取参加費	7,200	0	7,200
運営費補助金収益	797,962,332	815,351,592	△ 17,389,260
受取地方公共団体補助金	797,962,332	815,351,592	△ 17,389,260
雑収益	2,130,862	425,617	1,705,245
受取利息	6,335	6,190	145
雑収益	2,124,527	419,427	1,705,100
経常収益計	2,108,646,276	2,136,808,657	△ 28,162,381
(2) 経常費用			
事業費	2,022,717,289	2,044,204,769	△ 21,487,480
給料	349,156,208	346,592,917	2,563,291
職員手当等	176,489,504	188,088,245	△ 11,598,741
賃金	96,265,086	99,569,089	△ 3,304,003
福利厚生費	89,653,094	88,702,424	950,670
通信運搬費	811,240	949,348	△ 138,108
消耗品費	36,562,055	74,213,649	△ 37,651,594
修繕費	12,320,640	11,820,000	500,640
印刷製本費	91,872	140,184	△ 48,312
燃料費	88,564	5,928,371	△ 5,839,807
光熱水費	113,751,560	83,992,042	29,759,518
賃借料	533,912	528,480	5,432
手数料	24,106,201	22,447,363	1,658,838
報償費	105,000	65,000	40,000
委託料	34,342,154	24,930,459	9,411,695
給食物資購入費	1,088,440,199	1,096,237,198	△ 7,796,999
総務課分	887,415,636	894,444,913	△ 7,029,277
保育課分	198,029,747	198,736,960	△ 707,213
子ども発達支援課分	2,994,816	3,055,325	△ 60,509

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	85,928,987	92,603,888	△ 6,674,901
報酬	591,000	631,000	△ 40,000
給料	17,352,776	17,278,697	74,079
職員手当等	9,963,063	9,480,849	482,214
賃金	650,942	792,558	△ 141,616
退職給付費用	27,424,182	28,121,283	△ 697,101
福利厚生費	4,659,724	4,401,976	257,748
旅費	1,313,940	1,390,170	△ 76,230
通信運搬費	197,761	222,150	△ 24,389
消耗品費	425,961	448,639	△ 22,678
食糧費	2,610	7,265	△ 4,655
光熱水費	0	40,462	△ 40,462
賃借料	401,276	631,944	△ 230,668
保険料	605,380	647,740	△ 42,360
公課費	18,119,600	24,618,100	△ 6,498,500
手数料	290,510	236,952	53,558
負担金	261,627	110,371	151,256
報償費	534,200	405,200	129,000
委託料	3,134,435	3,138,532	△ 4,097
経常費用計	2,108,646,276	2,136,808,657	△ 28,162,381
評価損益等調整前当期 経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	60	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	60
特定資産運用益	0	0	212,847	212,847
特定資産受取利息	0	0	212,847	212,847
事業収益	1,308,340,175	0	0	1,308,340,175
業務受託収益	1,308,332,975	0	0	1,308,332,975
総務課分	1,107,308,412	0	0	1,107,308,412
保育課分	198,029,747	0	0	198,029,747
子ども発達支援課分	2,994,816	0	0	2,994,816
受取参加費	7,200	0	0	7,200
運営費補助金収益	706,570,593	6,065,343	85,326,396	797,962,332
受取地方公共団体 補助金	706,570,593	6,065,343	85,326,396	797,962,332
雑収益	1,741,118	0	389,744	2,130,862
受取利息	0	0	6,335	6,335
雑収益	1,741,118	0	383,409	2,124,527
経常収益計	2,016,651,946	6,065,343	85,928,987	2,108,646,276
(2) 経常費用				
事業費	2,016,651,946	6,065,343	0	2,022,717,289
給料	345,669,008	3,487,200	0	349,156,208
職員手当等	174,772,191	1,717,313	0	176,489,504
賃金	96,265,086	0	0	96,265,086
福利厚生費	88,792,264	860,830	0	89,653,094
通信運搬費	811,240	0	0	811,240
消耗品費	36,562,055	0	0	36,562,055
修繕費	12,320,640	0	0	12,320,640
印刷製本費	91,872	0	0	91,872
燃料費	88,564	0	0	88,564
光熱水費	113,751,560	0	0	113,751,560
賃借料	533,912	0	0	533,912
手数料	24,106,201	0	0	24,106,201
報償費	105,000	0	0	105,000
委託料	34,342,154	0	0	34,342,154
給食物資購入費	1,088,440,199	0	0	1,088,440,199
総務課分	887,415,636	0	0	887,415,636
保育課分	198,029,747	0	0	198,029,747
子ども発達支援課分	2,994,816	0	0	2,994,816

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
管理費	0	0	85,928,987	85,928,987
報酬	0	0	591,000	591,000
給料	0	0	17,352,776	17,352,776
職員手当等	0	0	9,963,063	9,963,063
賃金	0	0	650,942	650,942
退職給付費用	0	0	27,424,182	27,424,182
福利厚生費	0	0	4,659,724	4,659,724
旅費	0	0	1,313,940	1,313,940
通信運搬費	0	0	197,761	197,761
消耗品費	0	0	425,961	425,961
食糧費	0	0	2,610	2,610
光熱水費	0	0	0	0
賃借料	0	0	401,276	401,276
保険料	0	0	605,380	605,380
公課費	0	0	18,119,600	18,119,600
手数料	0	0	290,510	290,510
負担金	0	0	261,627	261,627
報償費	0	0	534,200	534,200
委託料	0	0	3,134,435	3,134,435
経常費用計	2,016,651,946	6,065,343	85,928,987	2,108,646,276
評価損益等調整前 当期経常増減額	0	0	0	0
評価損益等計 当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当事項なし

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職手当の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	293,523,171	27,424,182	35,891,280	285,056,073
小 計	293,523,171	27,424,182	35,891,280	285,056,073
合 計	296,523,171	27,424,182	35,891,280	288,056,073

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	285,056,073	(0)	(0)	(285,056,073)
小 計	285,056,073	(0)	(0)	(285,056,073)
合 計	288,056,073	(3,000,000)	(0)	(285,056,073)

5 担保に供している資産

該当事項なし

6 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
安城市学校給食協会運営補助金 (調理場総務事務)	安城市	0	577,999,500	577,999,500	0
安城市学校給食協会運営補助金(食育推進)	安城市	0	1,401,586	1,401,586	0
安城市学校給食協会運営補助金(小学校)	安城市	0	100,507,976	100,507,976	0
安城市学校給食協会運営補助金(中学校)	安城市	0	26,661,531	26,661,531	0
安城市学校給食協会運営補助金(市役所印刷)	安城市	0	6,065,343	6,065,343	0
安城市学校給食協会運営補助金(管理費)	安城市	0	85,326,396	85,326,396	0
合 計		0	797,962,332	797,962,332	0

8 重要な後発事象

該当事項なし

9 その他

該当事項なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載していますので、附属明細書の記載を省略しています。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	293,523,171	27,424,182	35,891,280	0	285,056,073

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金			274,832,443
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	運営資金として使用	274,637,771
	碧海信用金庫 本店営業部	源泉所得税等の預り金の 管理に使用	194,672
未収金			0
流動資産合計			274,832,443
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			3,000,000
定期預金(指定)	碧海信用金庫 本店営業部	定款の定めにより、事業を 行うために不可欠な財産と して管理されている預金	3,000,000
特定資産			
退職給付引当資産			285,056,073
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	給与に関する規程に基づ き、退職手当の財源に充 てるために管理されている	5,056,073
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部	預金	30,000,000
定期預金	あいち中央農業協同組合 本店営業部		150,000,000
定期預金	あいち中央農業協同組合 本店営業部		100,000,000
固定資産合計			288,056,073
資産合計			562,888,516
(流動負債)			
未払金			274,637,771
	あいち中央農業協同組合 他	給食物資購入費	85,956,169
	職員、臨時職員	人件費、退職給付費用等	44,799,064
	(株)厨林堂 他	消耗品費	1,858,595
	三水工業(株) 他	修繕費	2,649,141
	山崎石油(株) 他	燃料費	8,018
	東邦ガス(株)	光熱水費	2,107,738
	(資)三河公益社 他	手数料	6,069,982
	(株)ソーエイ 他	委託料	13,161,852
	NTT西日本 他	通信運搬費 他	161,519
	安城市	返納金	117,865,693
預り金	職員等	社会保険料	194,672
			194,672
流動負債合計			274,832,443
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	給与に関する規程に基づ く退職手当で、期末自己 都合要支給額	285,056,073
固定負債合計			285,056,073
負債合計			559,888,516
正味財産			3,000,000

監査報告書

令和5年4月28日

公益財団法人安城市学校給食協会
理事長 石川 良一

公益財団法人安城市学校給食協会

監事 大見 孝

監事 林 武宏

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における業務及び会計に関する監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査について、理事会等の会議に出席して理事等からその業務の報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧等を行うことにより、事業報告について検討した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の照合確認等を行い関係職員の聞き取りを行うことにより、その適正性を検討した。

2 監査意見

- (1) 業務執行は法令及び定款に従って行われており、事業報告書は法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 財務諸表(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年度
事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

I 事業計画

1 目的

協会は、安城市内の小・中学校、認定こども園、保育園等における給食事業を実施するとともに、給食を活用した食育に関する事業を実施することにより、成長期における児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することを目的とする。

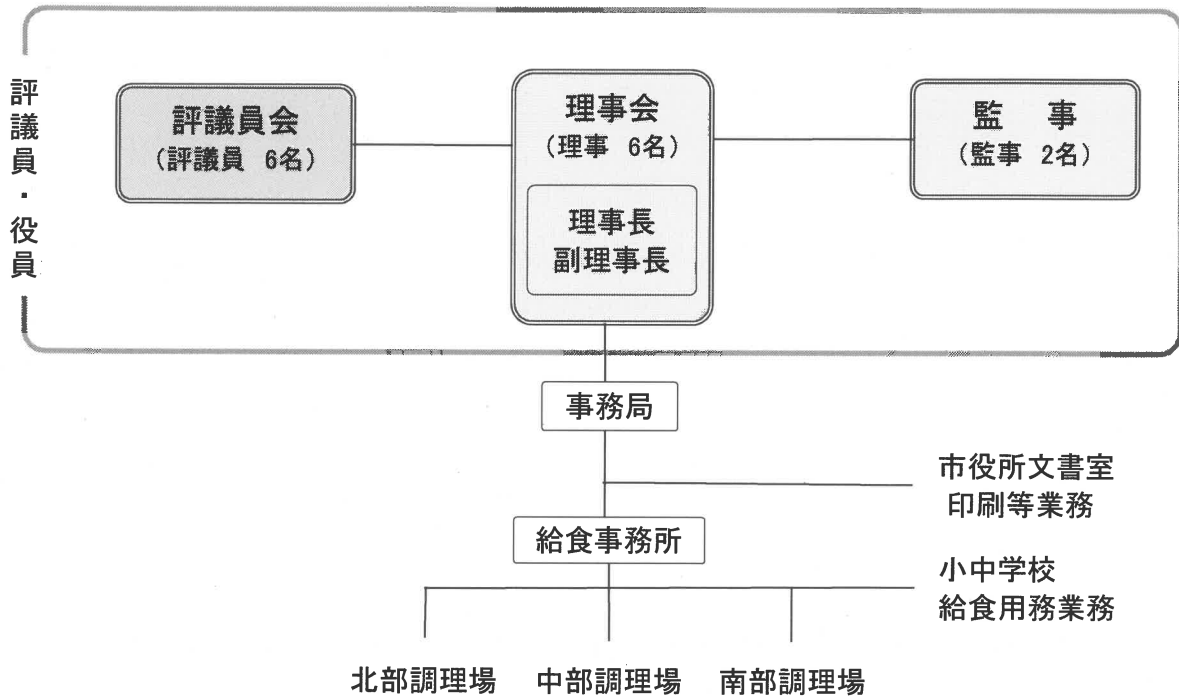
また、安城市が設置する施設の管理運営事業を実施することにより、市民福祉の増進及び教育活動の充実発展に寄与することを目的とする。

2 事業

協会は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業
- (2) 学校給食の調理等に関する事業
- (3) 公共施設の管理運営事業
- (4) その他協会の目的を達成するために必要な事業

3 組 織



4 職員構成

(令和5年4月1日定数)

区 分	事務職員	栄養士	施設作業職員	給食調理職員	給食用務職員	臨時職員				計	
						事務	栄養士	施設作業	調理員		
事務局	5									5	
公益目的事業	給食事務所	3								3	
	北部調理場	3	2	3	33		1	1	48	91	
	中部調理場	3	2	3	24		1	1	19	53	
	南部調理場	3	2	3	31		1	1	38	79	
	配膳業務	小学校				21					21
		中学校				6					6
その他事業	市役所文書室			1						1	
合 計	17	6	10	88	27	0	3	3	105	259	

※調理場の人数は、人事異動等によって変わる場合があります。

5 公益目的事業

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

成長期における児童、生徒及び園児の知育、徳育及び体育の基礎となる食育事業を推進することにより、食に関する知識と健全な食生活を実践することができる力を育て、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達に寄与する。

この食育推進事業の展開に当たっては、協会及び教育委員会の職員に県栄養士を加えた「食育推進会議」において事業計画を立案するとともに、関係機関との連携により進めていく。

① 食育の普及啓発事業

協会ホームページで、毎日の給食メニューの特色、学校給食の人気メニューや郷土料理のレシピ、栄養内容のほか安城市で生産される食材などの情報と魅力を発信するとともに、「質問コーナー」を設け、市内に通う小中学生から学校給食について聞いてみたいことを募集して回答をする。

また、給食に関心を持ってもらうため、小学校、認定こども園、保育園等に、栄養士や調理員が出向いて「出前講座」を実施したり、イメージキャラクター「あんきゅー」を活用した啓発用品を作成し、調理場施設見学者、食育推進事業参加者などに配布するとともに、給食配送車の側面に「あんきゅー」のシールを貼付する。

② 学校給食に関する思い出の作文・絵画・ポスター及びメッセージ募集事業

学校給食を振り返り、給食への思いと給食に関わった人たちへの感謝の気持ちを持ち続けてもらうために、小学6年生に思い出に残った給食に関する作文、絵画・ポスターを募集し、中学3年生にはメッセージを募集する。

優秀な作品で作品集を作成し、協会ホームページに掲載するとともに、絵画・ポスター及びメッセージの優秀作品を調理場に掲示する。

③ 親子給食調理教室開催事業

児童とその保護者を対象に参加者を募集し、学校給食の人気メニューを親子で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解を深め、作る喜び、栄養の大切さや調理の大変さ、親子で食する楽しさを感じてもらう。

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持っていただくため、学校PTA、認定こども園、保育園等の保護者会などの団体や個人からの申出により、調理場施設見学と試食会を受け入れる。また、新入園児や新入学児の保護者を対象とした施設見学・試食会を開催し、給食への理解を促進する。

さらに、北部学校給食共同調理場において小学生を対象とした「夏休み！ワクワク調理場探検」を実施し、普段立ち入ることのできない調理場内での見学及び体験を通して給食への理解を深めてもらう。

⑤ 地元食材の啓発事業

「愛知を食べる学校給食の日」や「地元の旬を味わう学校給食の日」に合わせて地元食材を積極的に使用する。「郷土料理に親しむ学校給食の日」を拡大して1月を「安城を食べる月間」とし、地元食材を積極的に取り入れ、食材をPRする。

また、安城産の食材情報や生産者の思い、給食に提供される食材が作られる様子などを掲載した「食育通信」を作成して、学校での配布、掲示などを通じ目に見える形で啓発する。

(2) 学校給食の調理等に関する事業

成長期における児童、生徒及び園児に安全で安心な給食を提供することにより、健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与する。

① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒、園児等2万2,786人の給食用主食及び副食物資を1億7,431万円余で購入する。

学校等給食実施数

区 分	学 校(園)	人 数
小 学 校	21 校	11,847 人
中 学 校	8 校	6,035 人
北部・南部調理場職員	-	184 人
認定こども園	9 園	995 人
保 育 園	18 園	3,593 人
サ ル ビ ア 学 園	1 園	72 人
中部調理場職員	-	60 人
計	57 校園	22,786 人

※教職員等を含む。

給食物資(主食及び副食)の購入額

区 分	人 数	給食実施 予定日数	予定年間購入額
小 学 校	12,031 人	191 日	588,975 千円
中 学 校	6,035 人	191 日	330,832 千円
認定こども園(幼稚園コース)	551 人	201 日	23,839 千円
認定こども園(保育園コース)	444 人	232 日	22,156 千円
保 育 園	3,653 人	232 日	166,698 千円
サ ル ビ ア 学 園	72 人	228 日	3,500 千円
物価高騰対策・保存物資等	-	-	38,310 千円
合 計	22,786 人		1,174,310 千円

※ 北部・南部学校給食共同調理場職員は小学校の人数に含め、中部学校給食共同調理場職員は保育園の人数に含める。

② 給食調理事業

北部、中部及び南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する給食として、1日当たり2万2千食余の調理を行う。

【北部学校給食共同調理場】

小学校

校 名	クラス数	食 数
安城中部	20	487
安城東部	19	515
安城北部	27	757
錦町	21	628
志貴	9	160
作野	20	554
里町	19	511
桜町	19	516
新田	14	362
今池	16	385
梨の里	18	465
教職員	-	365
調理場+予備	-	177
計	202	5,882

中学校

校 名	クラス数	食 数
安城南	25	829
安城北	27	860
東山	24	781
篠目	22	694
教職員	-	201
計	98	3,365

北部合計 15校 300クラス 9,247食

【南部学校給食共同調理場】

小学校

校名	クラス数	食数
安城南	21	545
安城西	20	527
高棚	14	280
明和	14	333
桜井	33	956
祥南	15	301
丈山	25	729
二本木	28	783
桜林	20	555
三河安	23	600
教職員	-	388
調理場+予備	-	152
計	213	6,149

中学校

校名	クラス数	食数
明祥	15	434
安城西	24	810
桜井	23	716
安祥	18	514
教職員	-	196
計	80	2,670

南部合計 14校 293クラス 8,819食

小中学校合計 29校 593クラス 18,066食

【中部学校給食共同調理場】

公立保育園

園名	食数
安城	183
あけぼの	286
和泉	257
さくら	275
二本木	239
ゆたか	171
錦	192
作野	185
職員等	342
調理場+予備	160
計	2,290

事業団保育園

園名	食数
南部	132
西部	124
東端	70
志貴	60
小川	131
みのわ	233
新田	110
赤松	91
みその	92
桜井	96
職員等	224
計	1,363

公立認定こども園

幼稚園コース	食数	保育園コース	食数
城ヶ入	26	城ヶ入	33
東部	24	東部	29
高棚	14	高棚	31
えのき	33	えのき	16
三ツ川	24	三ツ川	32
		職員等	60
計	121	計	201

事業団認定こども園

幼稚園コース	食数	保育園コース	食数
安城	142	安城	51
さくの	132	さくの	76
安城北	70	安城北	19
東栄	86	東栄	23
		職員等	74
計	430	計	243

中部合計 28園 4,720食

6 その他の事業

事業名	事業内容
市役所庁内印刷業務	文書の印刷業務

II 収支予算書

収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
②特定資産運用益	4	4	0
特定資産受取利息	4	4	0
③事業収益	1,625,015	1,426,627	198,388
業務受託収益	1,624,991	1,426,579	198,412
受取参加費	24	48	△24
④運営費補助金収益	858,807	849,082	9,725
運営費補助金収益	858,807	849,082	9,725
⑤雑収益	41	51	△10
受取利息	1	1	0
雑収益	40	50	△10
経常収益計	2,483,868	2,275,765	208,103
(2) 経常費用			
①事業費	2,387,147	2,181,021	206,126
給料	361,452	356,012	5,440
職員手当等	192,363	191,691	672
賃金	105,000	104,300	700
福利厚生費	102,355	100,523	1,832
通信運搬費	888	888	0
消耗品費	44,149	36,540	7,609
修繕費	15,000	15,000	0
印刷製本費	147	142	5
燃料費	120	120	0
光熱水費	156,500	130,000	26,500
賃借料	536	579	△43
手数料	31,199	35,042	△3,843
報償費	78	118	△40
委託料	203,050	42,181	160,869
給食物資購入費	1,174,310	1,167,885	6,425

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
②管理費	96,721	94,744	1,977
報酬	781	781	0
給料	18,280	18,100	180
職員手当等	10,850	10,800	50
賃金	2,000	1,200	800
退職給付費用	28,106	27,859	247
福利厚生費	5,700	5,300	400
旅費	1,700	1,700	0
通信運搬費	280	279	1
交際費	50	50	0
消耗品費	575	554	21
印刷製本費	0	0	0
食糧費	11	11	0
光熱水費	0	0	0
賃借料	758	518	240
保険料	800	700	100
公課費	21,000	21,000	0
手数料	156	500	△344
負担金	250	300	△50
報償費	624	734	△110
委託料	4,800	4,358	442
経常費用計	2,483,868	2,275,765	208,103
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	0
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	0
III 正味財産期末残高	3,000	3,000	0

収支予算書(内訳表)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業 会計	その他の事業 会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	1	0	0	1
基本財産受取利息	1	0	0	1
②特定資産運用益	0	0	4	4
特定資産受取利息	0	0	4	4
③事業収益	1,625,015	0	0	1,625,015
業務受託収益	1,624,991	0	0	1,624,991
受取参加費	24	0	0	24
④運営費補助金収益	755,671	6,420	96,716	858,807
運営費補助金収益	755,671	6,420	96,716	858,807
⑤雑収益	40	0	1	41
受取利息	0	0	1	1
雑収益	40	0	0	40
経常収益計	2,380,727	6,420	96,721	2,483,868
(2) 経常費用				
①事業費	2,380,727	6,420	0	2,387,147
給料	357,900	3,552	0	361,452
職員手当等	190,450	1,913	0	192,363
賃金	105,000	0	0	105,000
福利厚生費	101,400	955	0	102,355
通信運搬費	888	0	0	888
消耗品費	44,149	0	0	44,149
修繕費	15,000	0	0	15,000
印刷製本費	147	0	0	147
燃料費	120	0	0	120
光熱水費	156,500	0	0	156,500
賃借料	536	0	0	536
手数料	31,199	0	0	31,199
報償費	78	0	0	78
委託料	203,050	0	0	203,050
給食物資購入費	1,174,310	0	0	1,174,310

科 目	公益目的事業 会計	その他の事業 会計	法人会計	合計
②管理費	0	0	96,721	96,721
報酬	0	0	781	781
給料	0	0	18,280	18,280
職員手当等	0	0	10,850	10,850
賃金	0	0	2,000	2,000
退職給付費用	0	0	28,106	28,106
福利厚生費	0	0	5,700	5,700
旅費	0	0	1,700	1,700
通信運搬費	0	0	280	280
交際費	0	0	50	50
消耗品費	0	0	575	575
印刷製本費	0	0	0	0
食糧費	0	0	11	11
光熱水費	0	0	0	0
賃借料	0	0	758	758
保険料	0	0	800	800
公課費	0	0	21,000	21,000
手数料	0	0	156	156
負担金	0	0	250	250
報償費	0	0	624	624
委託料	0	0	4,800	4,800
経常費用計	2,380,727	6,420	96,721	2,483,868
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	0	0	3,000
指定正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000
III 正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

令和5年度中における資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

令和5年度中における設備投資の予定はありません。